

2017年(平成29年)3月期 第2四半期 決算説明資料



2016年 11月7日
株式会社 小森コーポレーション

決算概要 P/L

(単位:億円)

		2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	差額	前年 同期比	2017/3 上期計画	差額	計画比
受注高		482	517	△34	93%	527	△45	92%
売上高		339	433	△93	78%	412	△73	82%
営業利益		△21	22	△42	-	3	△24	-
経常利益		△30	28	△58	-	1	△31	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益		△36	38	△74	-	1	△37	-
平均レート(円)	US\$	106.71	121.50	/		110.00	/	
	EUR	119.44	134.60			120.00		
期末レート(円)	US\$	101.12	119.96			110.00		
	EUR	113.36	134.97			120.00		

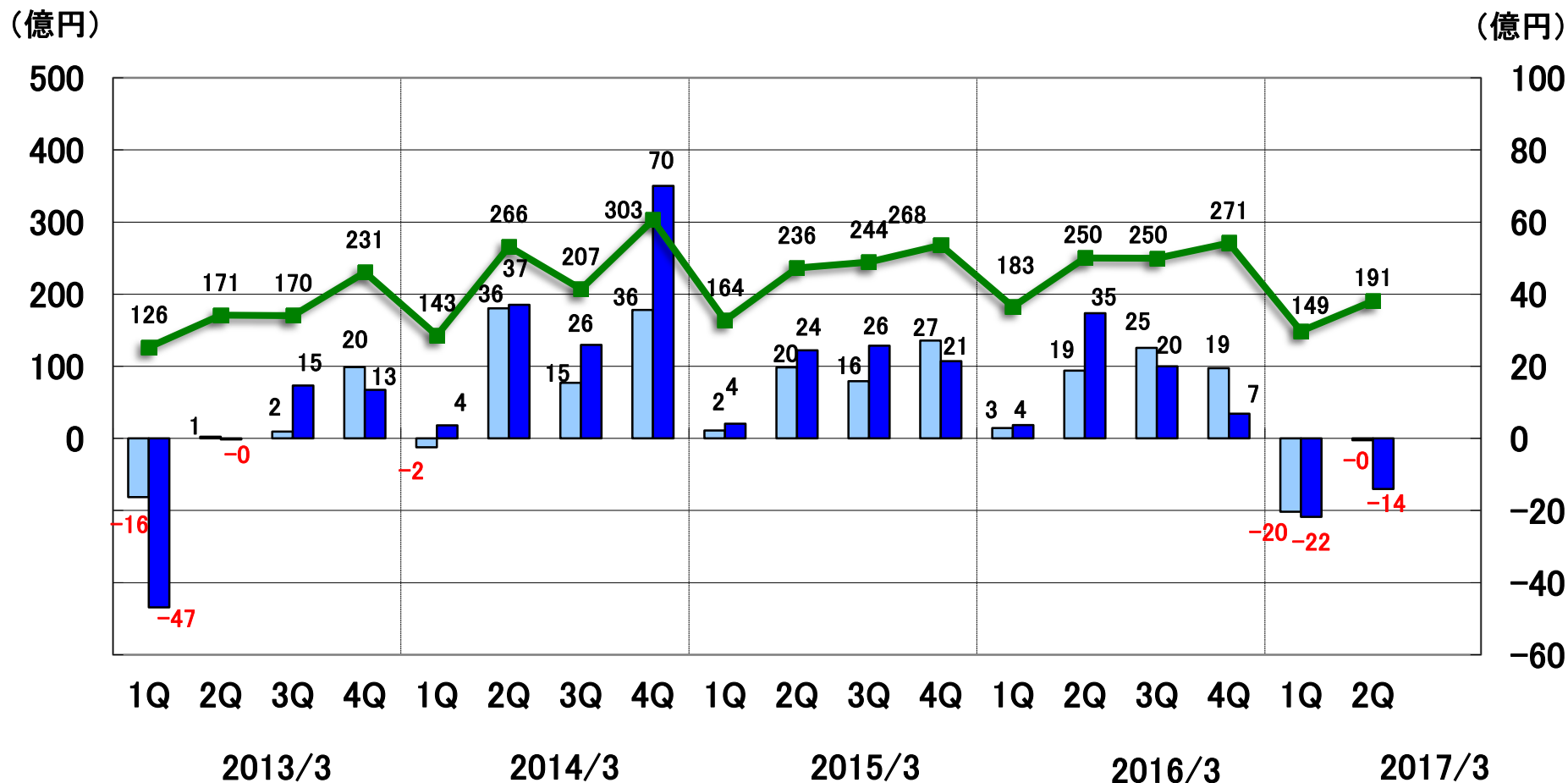
主な資産・負債

(単位:億円)

	当上期末 2016.9.30	前期末 2016.3.31	差額
現金・預金	354	500	△146
売上債権	180	183	△3
有価証券	197	188	9
棚卸資産	363	324	39
うち製品	186	169	18
有形固定資産	343	348	△5
無形固定資産	27	30	△3
仕入債務	166	188	△22
短期借入金	0	0	0
社債	100	100	0
長期借入金	0	0	0
株主資本	1,291	1,362	△72
総資産	1,771	1,882	△111

売上高・損益の推移

■ 売上高(左目盛)
 ■ 営業利益(右目盛)
 ■ 親会社株主に帰属する四半期純利益(右目盛)

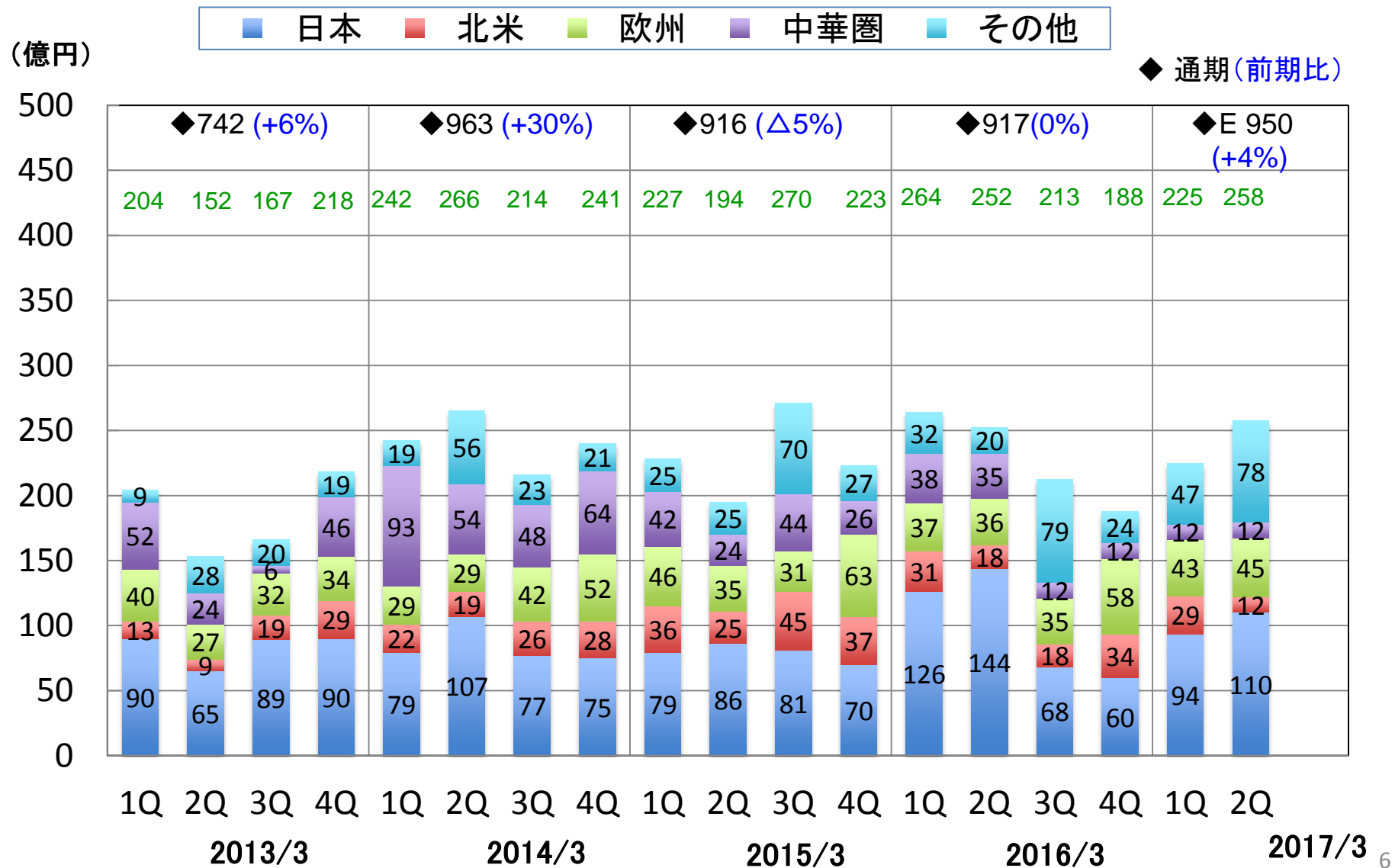


地域別受注高

(単位:億円)

	2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	前年 同期比	2017/3 上期計画	計画比
日 本	204	270	76%	217	94%
北 米	41	49	83%	66	62%
	(百万ドル)	(41)	(94%)	(60)	(64%)
欧 州	89	72	123%	95	94%
	(百万ユーロ)	(54)	(138%)	(79)	(94%)
中 華 圏	24	73	33%	52	46%
そ の 他 地 域	125	52	241%	97	129%
合 計	482	517	93%	527	92%

地域別受注高



品目別受注高

(単位:億円)

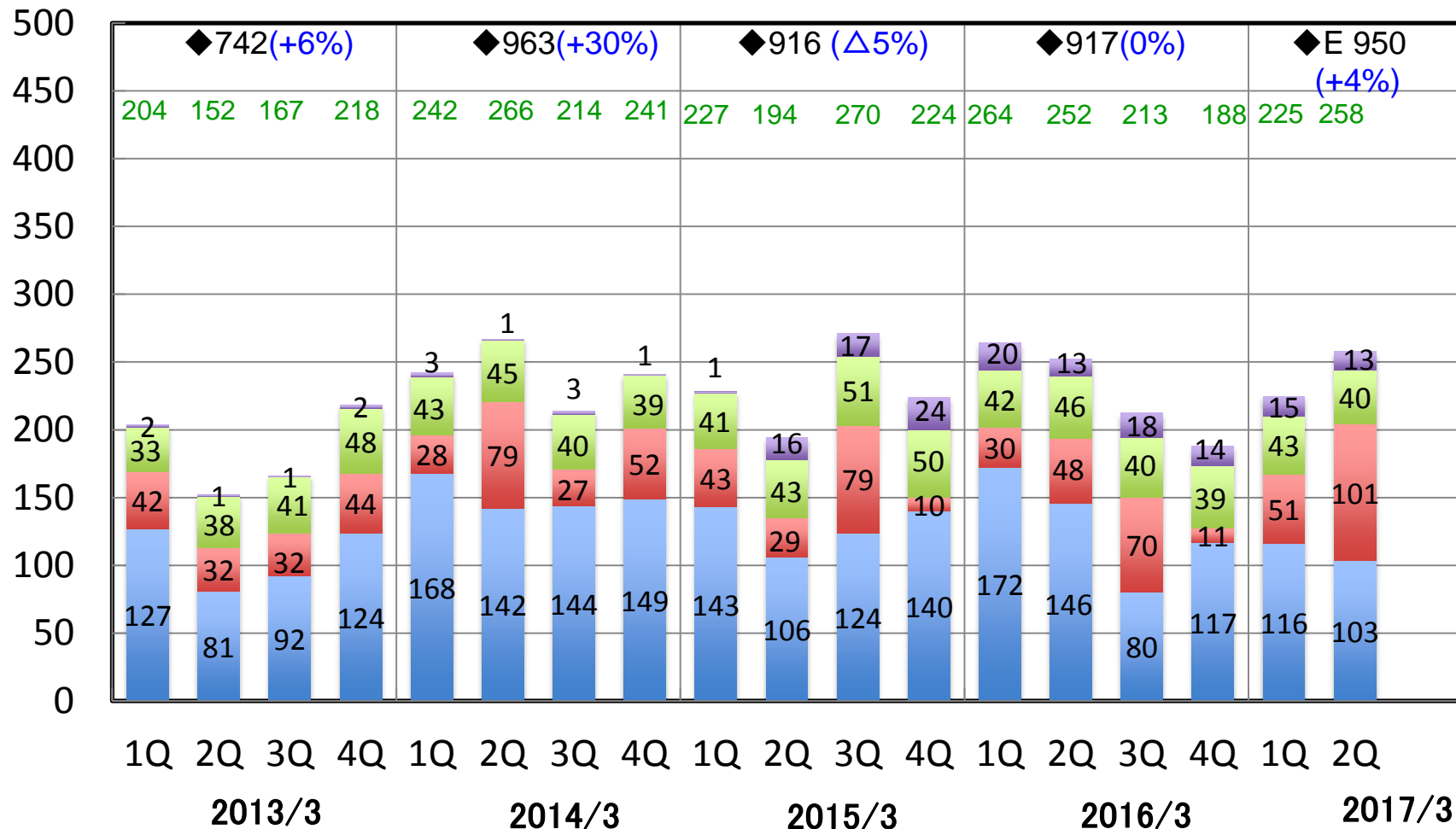
	2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	前年 同期比	2017/3 上期計画	計画比
枚 葉 機	220	318	69%	253	87%
輪転機・証券印刷機	152	78	195%	114	133%
中古機・部品修理	83	88	95%	94	88%
そ の 他	28	33	85%	66	42%
合 計	482	517	93%	527	92%

品目別受注高

■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

(億円)

◆ 通期(前期比)

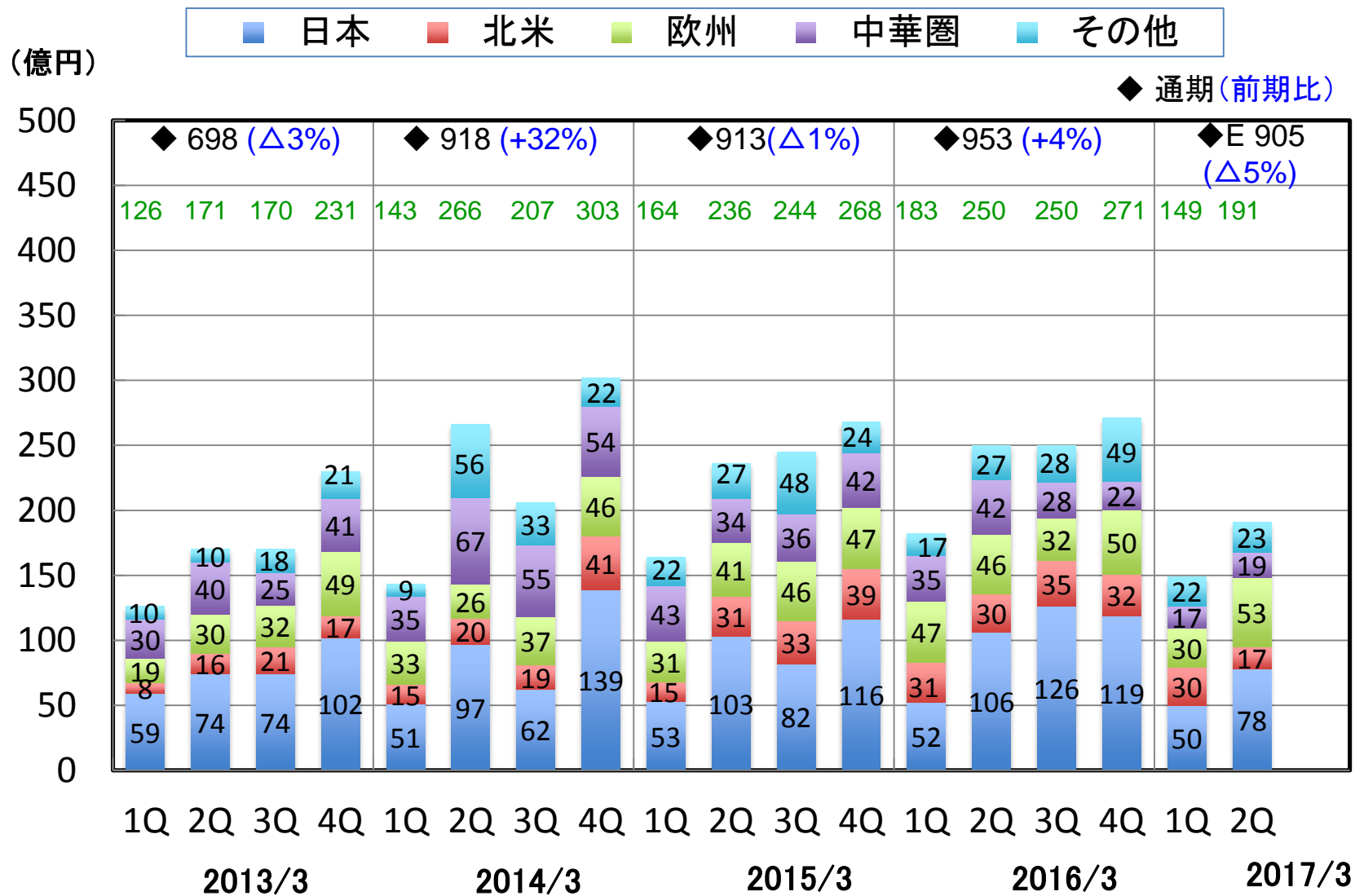


地域別売上高

(単位:億円)

	2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	前年 同期比	2017/3 上期計画	計画比
日 本	127	158	81%	170	75%
北 米	47	60	77%	45	104%
(百万ドル)	(44)	(50)	(88%)	(41)	(107%)
欧 州	83	93	90%	86	97%
(百万ユーロ)	(70)	(69)	(101%)	(72)	(97%)
中 華 圏	37	77	47%	55	67%
そ の 他 地 域	45	44	103%	56	81%
合 計	339	433	78%	412	82%

地域別売上高



品目別売上高

(単位:億円)

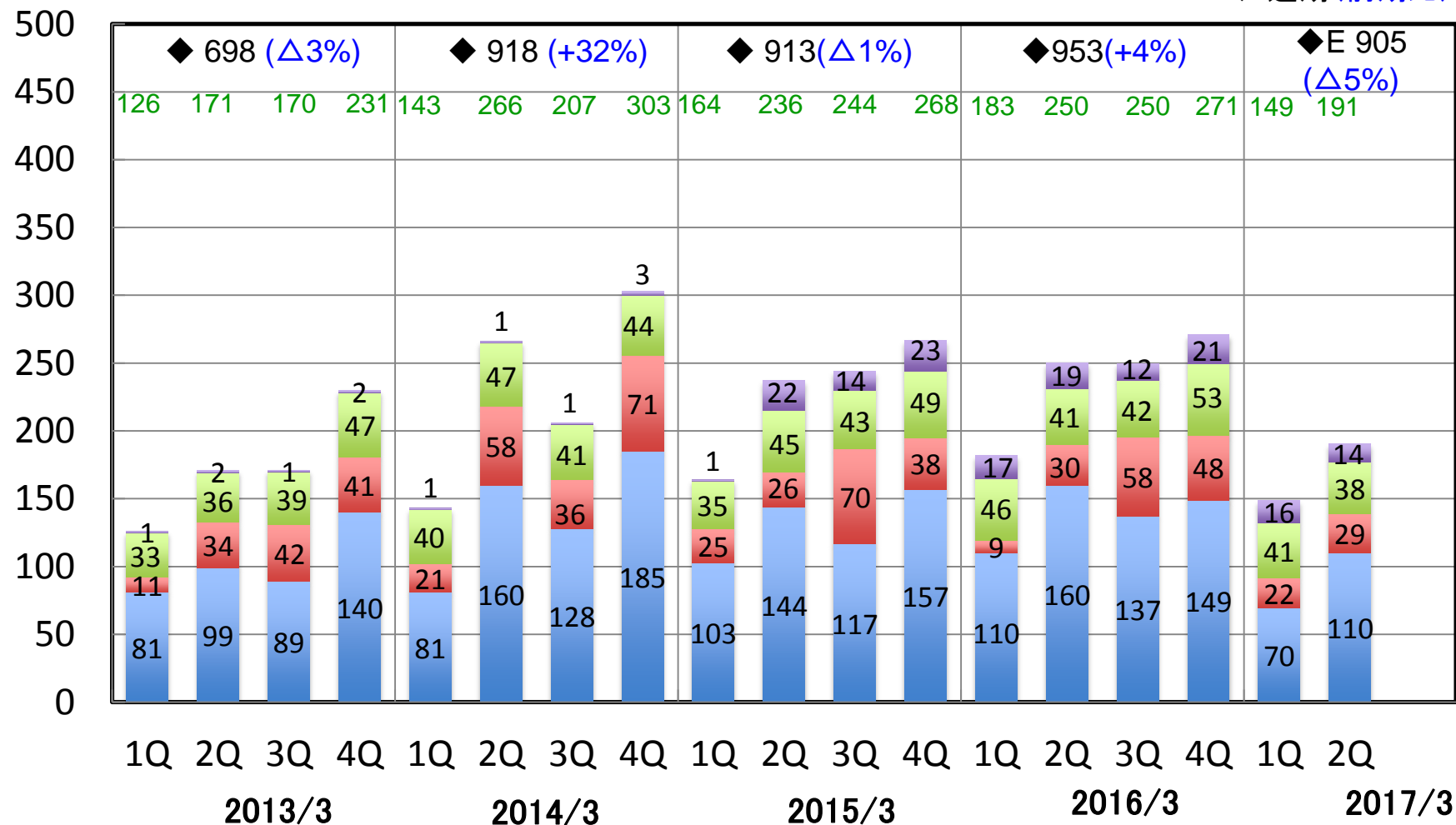
	2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	前年 同期比	2017/3 上期計画	計画比
枚 葉 機	180	270	67%	233	77%
輪転機・証券印刷機	50	40	127%	38	133%
中古機・部品修理	79	87	91%	90	88%
そ の 他	30	36	84%	51	59%
合 計	339	433	78%	412	82%

品目別売上高

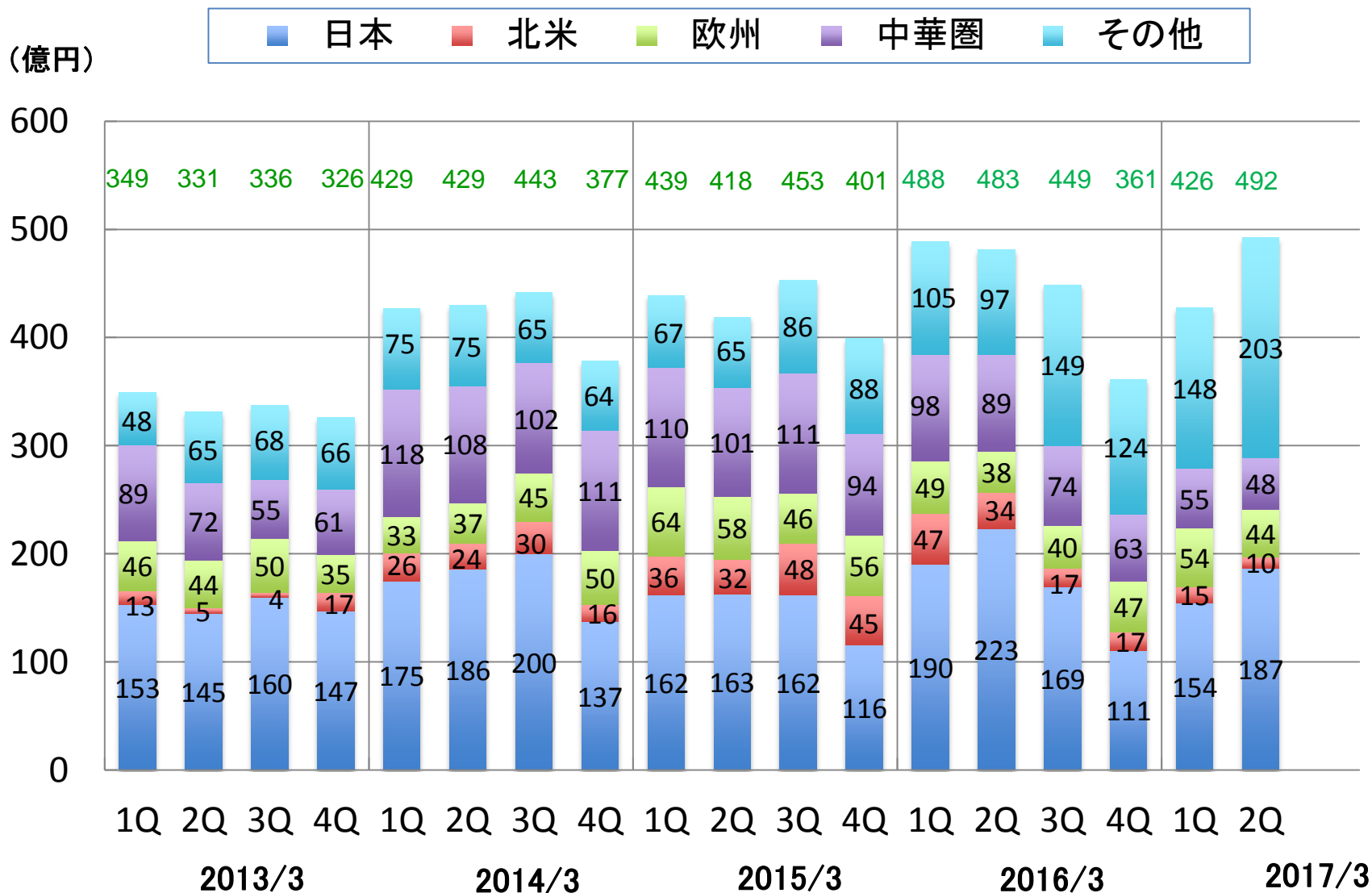
■ 枚葉機 ■ 輪転機・証券印刷機 ■ 中古・部品修理 ■ DPS・PE・その他

◆ 通期(前期比)

(億円)

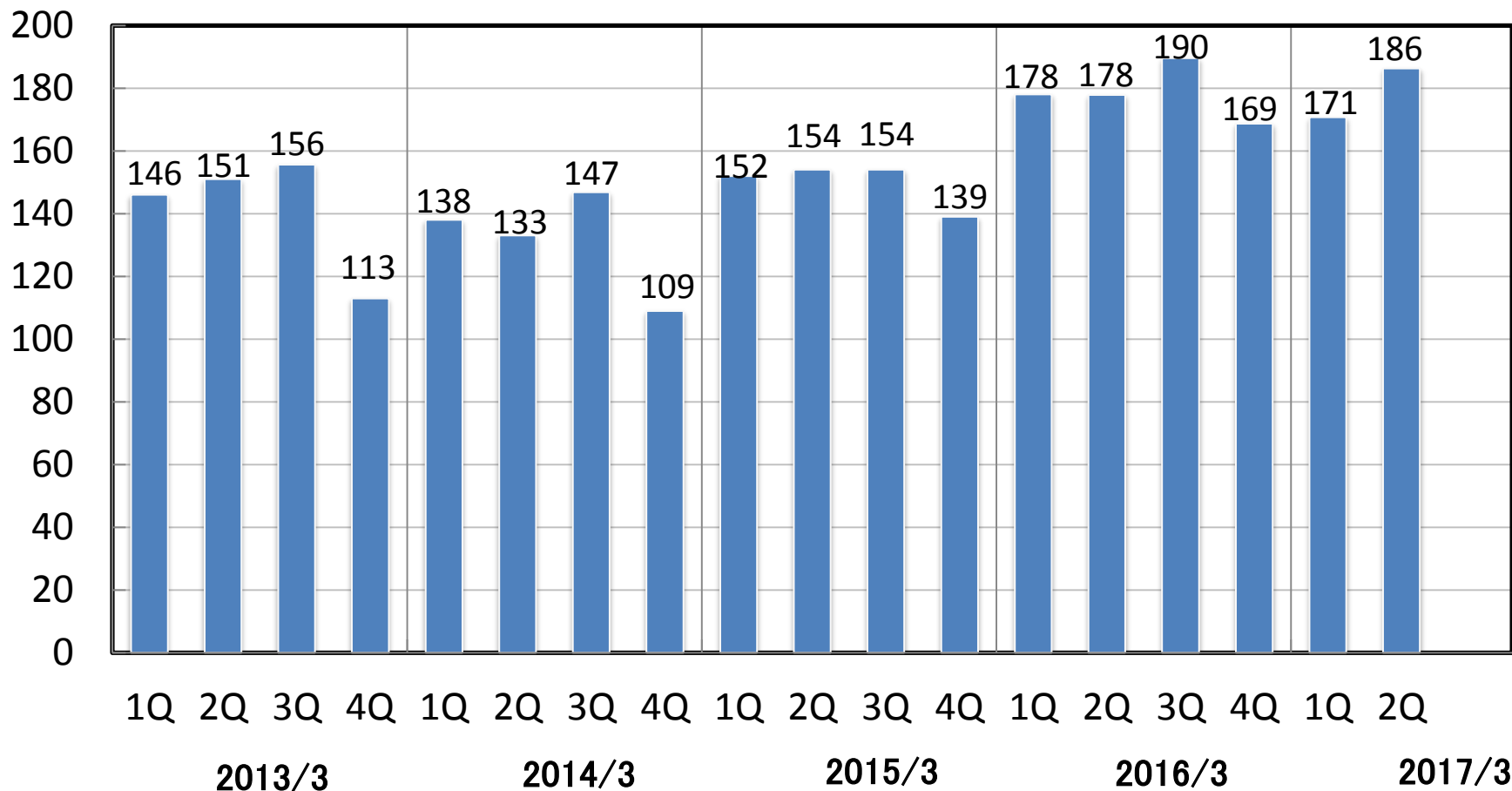


受注残高の推移



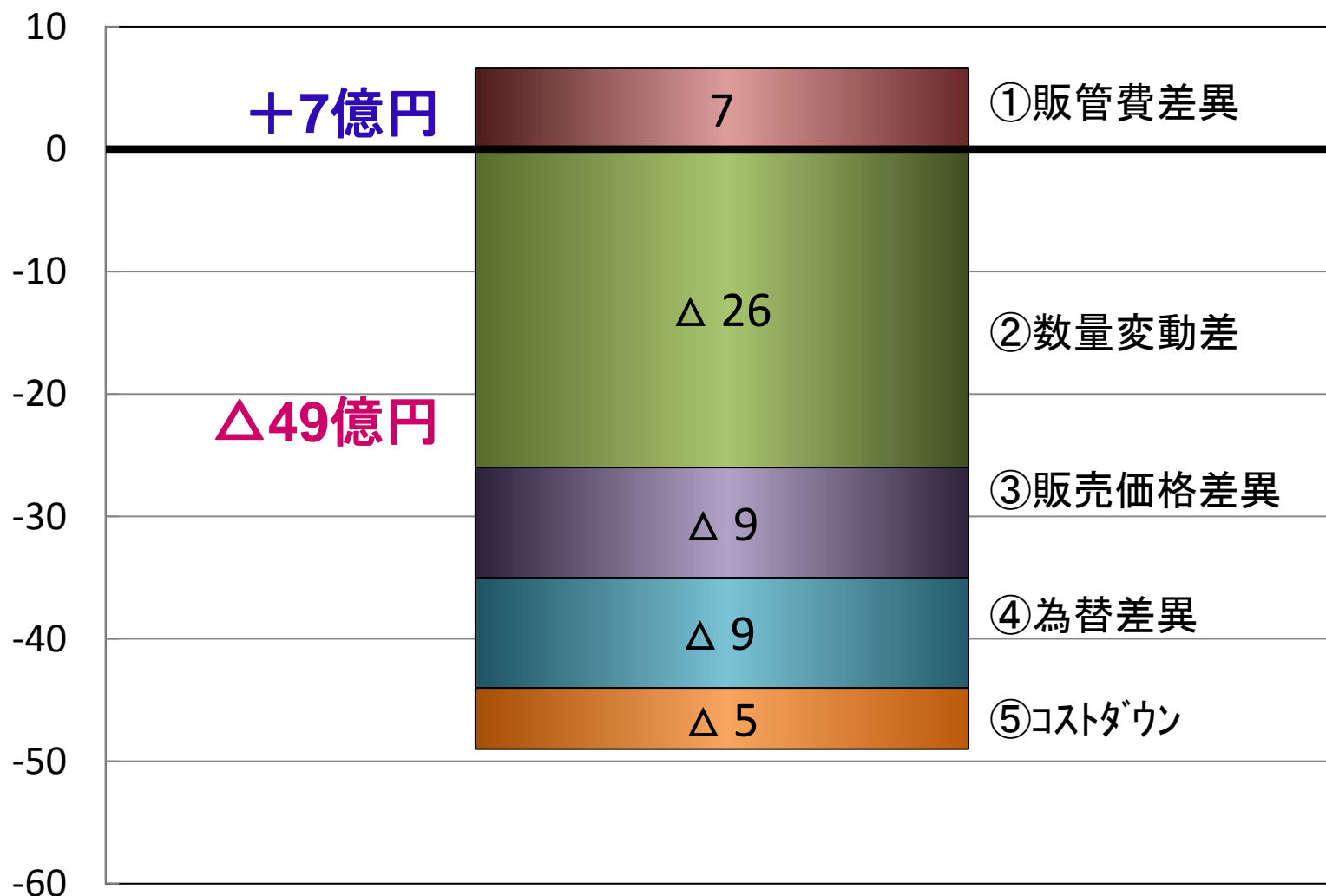
製品在庫の推移(原価ベース)

(億円)



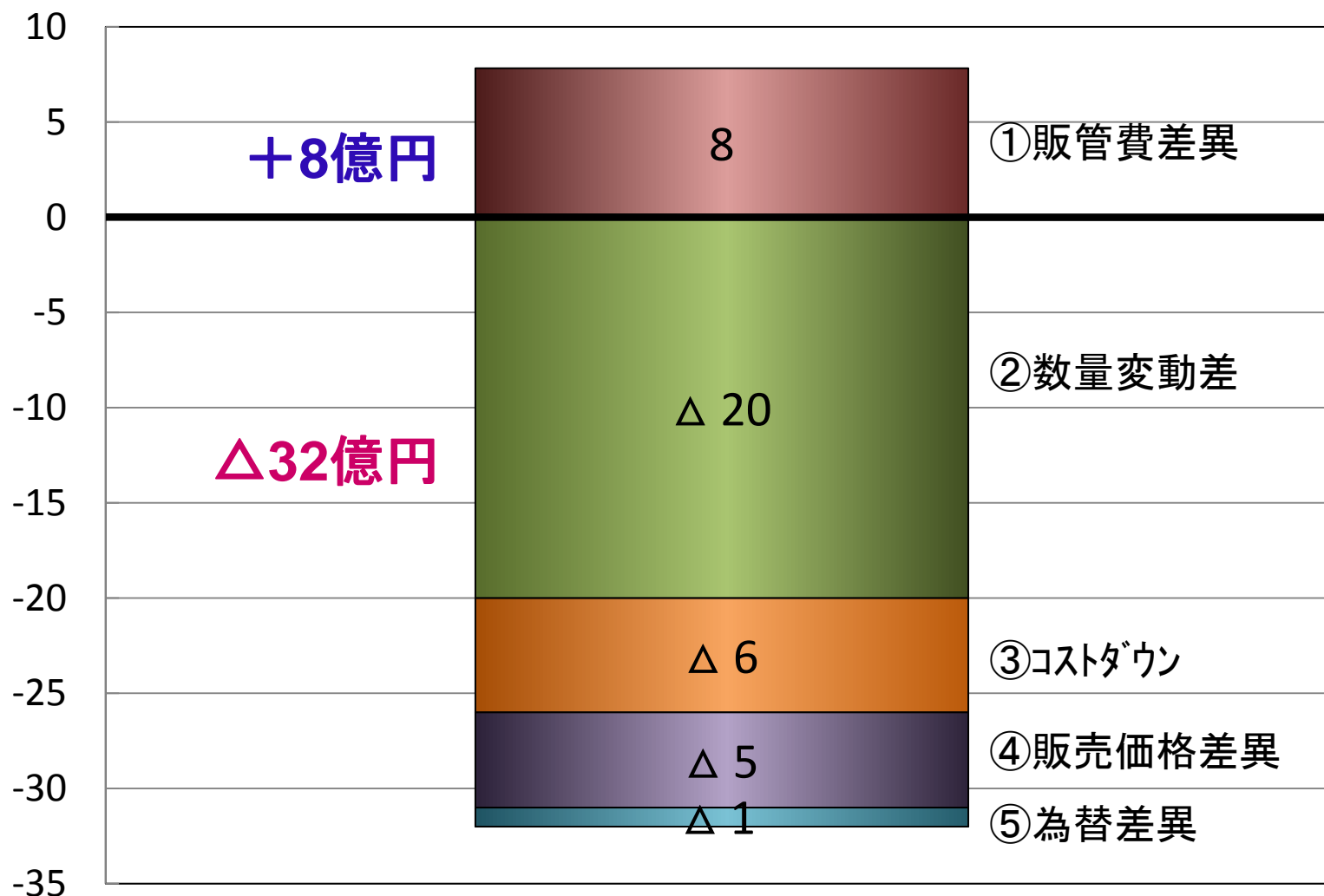
上期営業損益の変動要因(対 前年同期比)

(億円)

合計 $\Delta 42$ 億円

上期営業損益の変動要因(対 計画比)

(億円)

合計 $\Delta 24$ 億円

通期業績見通し

業績見通し

(単位:億円)

		2017/3 上期実績	<2Q修正> 2017/3 下期計画	<2Q修正> 2017/3 通期計画	2016/3 前期実績	差額	前期比	<修正前> 2017/3 通期計画	差額			
受注高		482	468	950	917	33	104%	1,003	△53			
売上高		339	566	905	953	△48	95%	975	△70			
営業利益		△21	41	20	66	△46	30%	52	△32			
経常利益		△30	40	10	65	△55	15%	50	△40			
親会社株主に帰属する 四半期純利益		△36	38	2	65	△63	3%	40	△38			
平均レート(円)	US\$	106.71	100.00	103.62	120.00	/	/	110.00	/			
	EUR	119.44	110.00	115.08	132.19			120.00				
期末レート(円)	US\$	101.12	100.00	100.00	112.68			/		/	110.00	/
	EUR	113.36	110.00	110.00	127.70						120.00	

地域別受注高 予想

(単位:億円)

	2017/3 上期実績	<2Q修正> 2017/3 下期計画	<2Q修正> 2017/3 通期計画	2016/3 前期実績	差額	前期比
日 本	204	214	418	398	20	105%
北 米	41	59	100	101	△1	99%
(百万ドル)	(38)	(58)	(97)	(84)	(13)	(115%)
欧 州	89	78	167	166	1	101%
(百万ユーロ)	(74)	(71)	(145)	(125)	(20)	(116%)
中 華 圏	24	41	65	97	△32	67%
そ の 他 地 域	125	75	200	156	45	129%
合 計	482	468	950	917	33	104%

品目別受注高 予想

(単位:億円)

	2017/3 上期実績	<2Q修正> 2017/3 下期計画	<2Q修正> 2017/3 通期計画	2016/3 前期実績	差額	前期比
枚 葉 機	220	248	468	515	△47	91%
輪転機・証券印刷機	152	65	217	159	58	136%
中古機・部品修理	83	97	179	178	1	101%
そ の 他	28	58	86	65	21	132%
合 計	482	468	950	917	33	104%

地域別売上高 予想

(単位:億円)

	2017/3 上期実績	<2Q修正> 2017/3 下期計画	<2Q修正> 2017/3 通期計画	2016/3 前期実績	差額	前期比
日 本	127	265	392	403	△11	97%
北 米	47	64	111	128	△17	87%
(百万ドル)	(44)	(63)	(107)	(106)	(1)	(101%)
欧 州	83	92	175	175	0	100%
(百万ユーロ)	(70)	(82)	(152)	(132)	(20)	(115%)
中 華 圏	37	47	84	127	△43	66%
そ の 他 地 域	45	97	143	121	22	118%
合 計	339	566	905	953	△48	95%

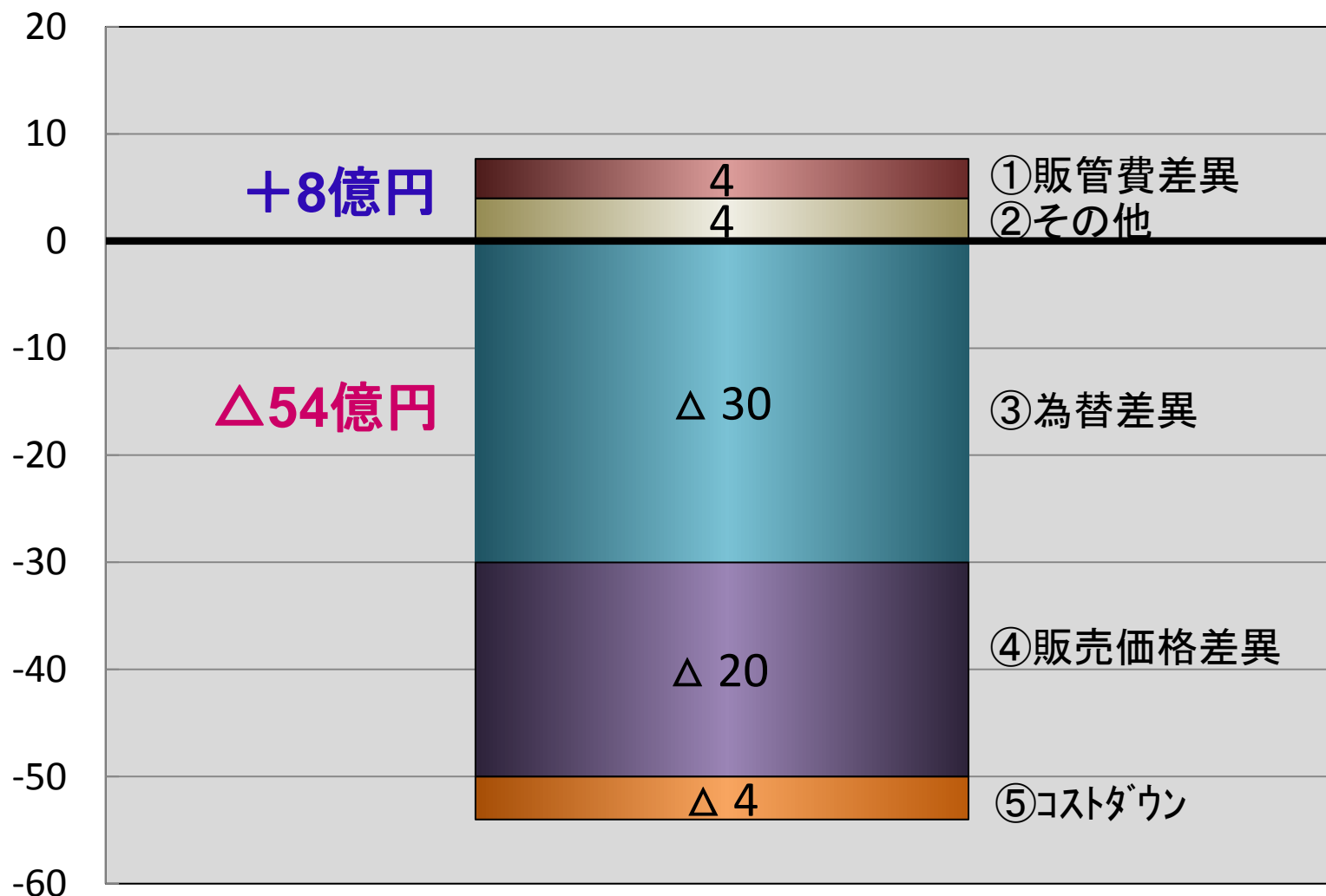
品目別売上高 予想

(単位:億円)

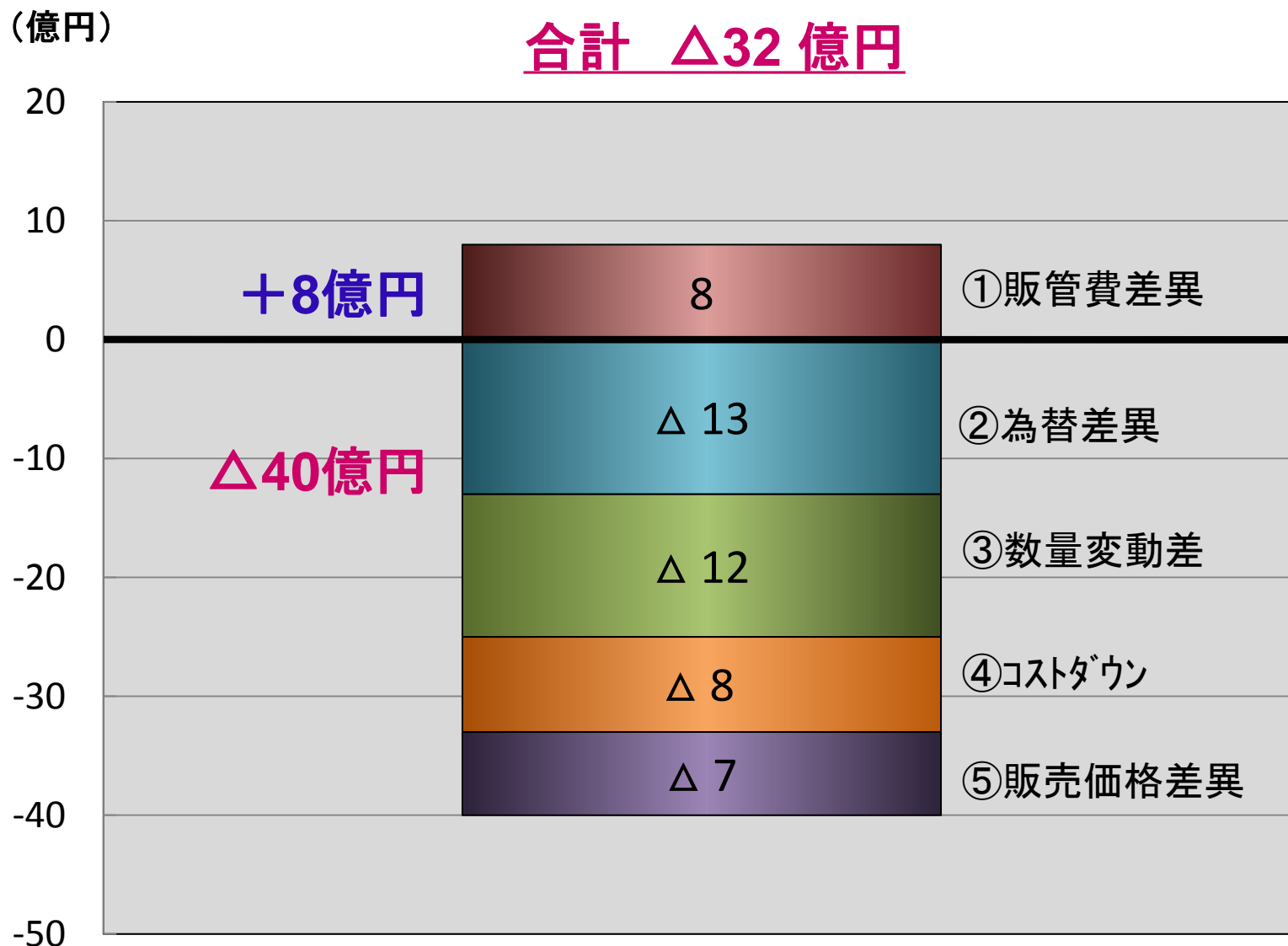
	2017/3 上期実績	<2Q修正> 2017/3 下期計画	<2Q修正> 2017/3 通期計画	2016/3 前期実績	差額	前期比
枚 葉 機	180	293	473	556	△84	85%
輪転機・証券印刷機	50	111	161	146	16	111%
中古機・部品修理	79	100	179	182	△3	98%
そ の 他	30	62	92	69	23	133%
合 計	339	566	905	953	△48	95%

通期営業損益(予想)の変動要因(対前期比)

(億円)

合計 $\Delta 46$ 億円

通期営業損益(予想)の変動要因(対 期初計画比)



設備投資・減価償却費・開発費

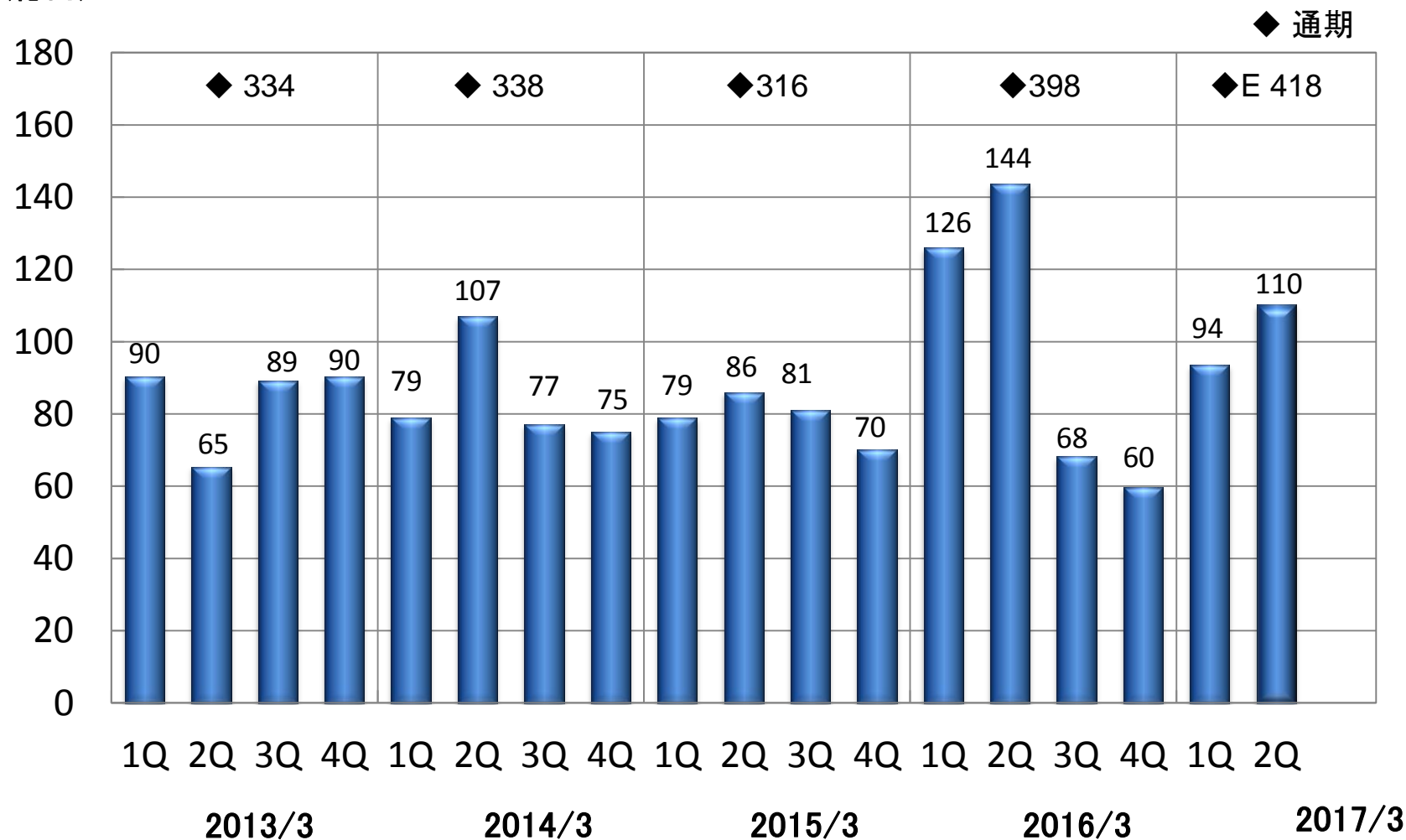
(単位:百万円)

	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3 上期	2016/3	2017/3 上期	2017/3 予想
従業員数(名)	1,814	1,784	2,106	2,192	2,189	2,220	2,240
人件費	14,892	16,972	19,796	10,393	20,495	10,227	20,200
設備投資額	1,881	1,367	2,116	1,917	3,126	647	1,700
減価償却費	2,251	2,172	1,860	968	2,027	1,098	2,100
研究開発費	3,806	4,184	5,123	2,415	4,975	2,508	4,600
(売上高比)	(5.5%)	(4.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.2%)	(7.4%)	(5.1%)

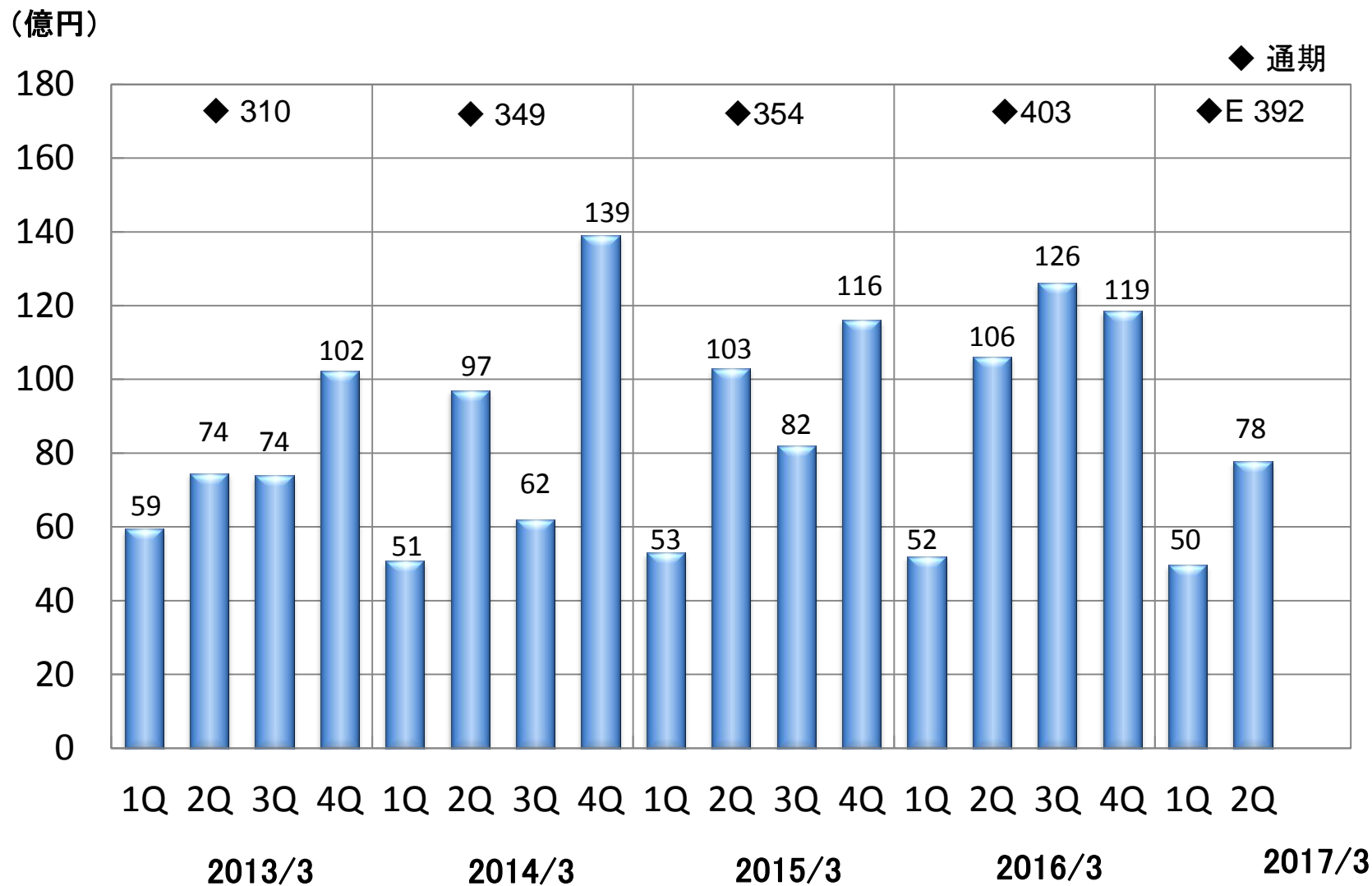
参考資料
(地域別受注高・売上高 詳細)

日本 受注高

(億円)

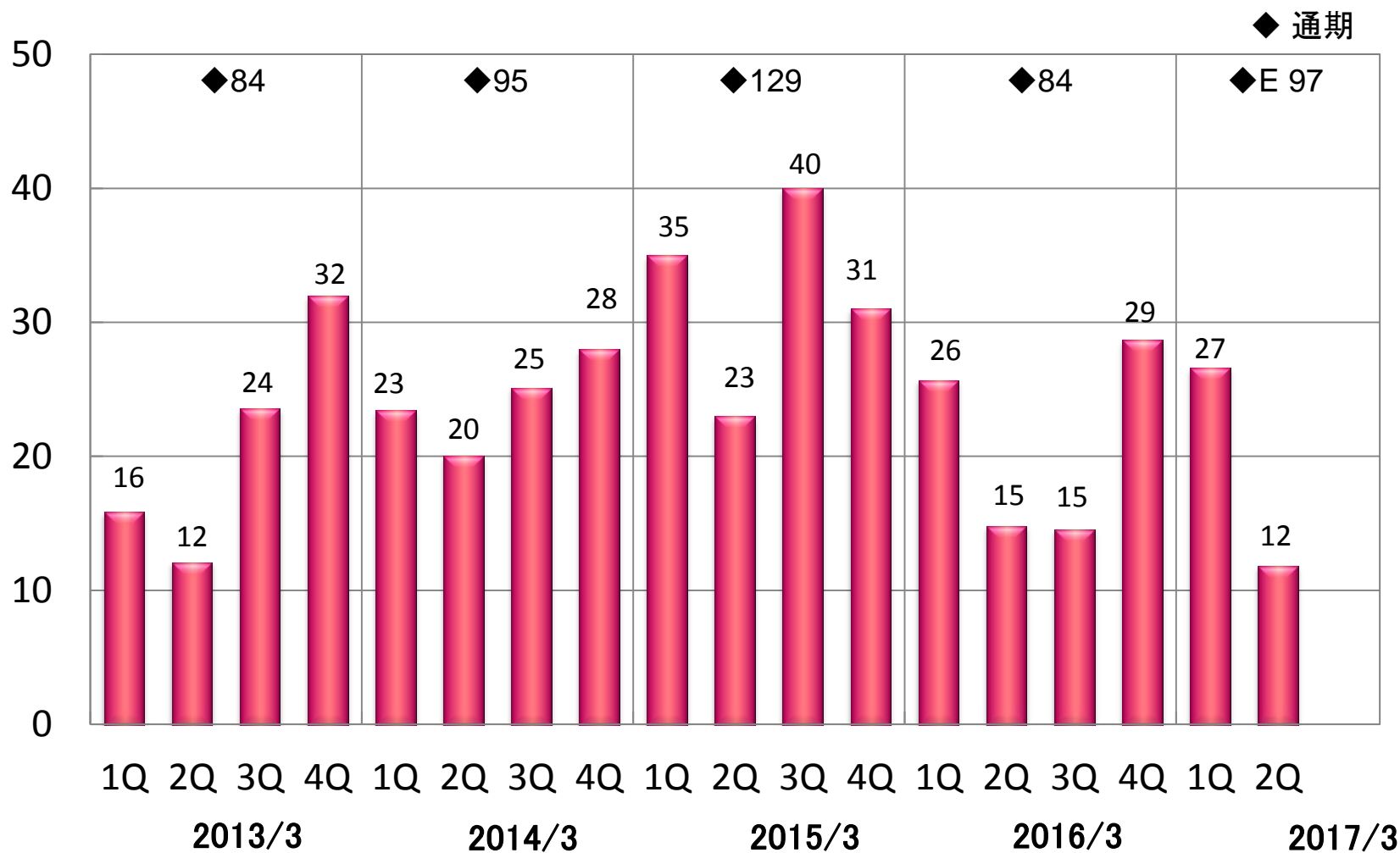


日本売上高



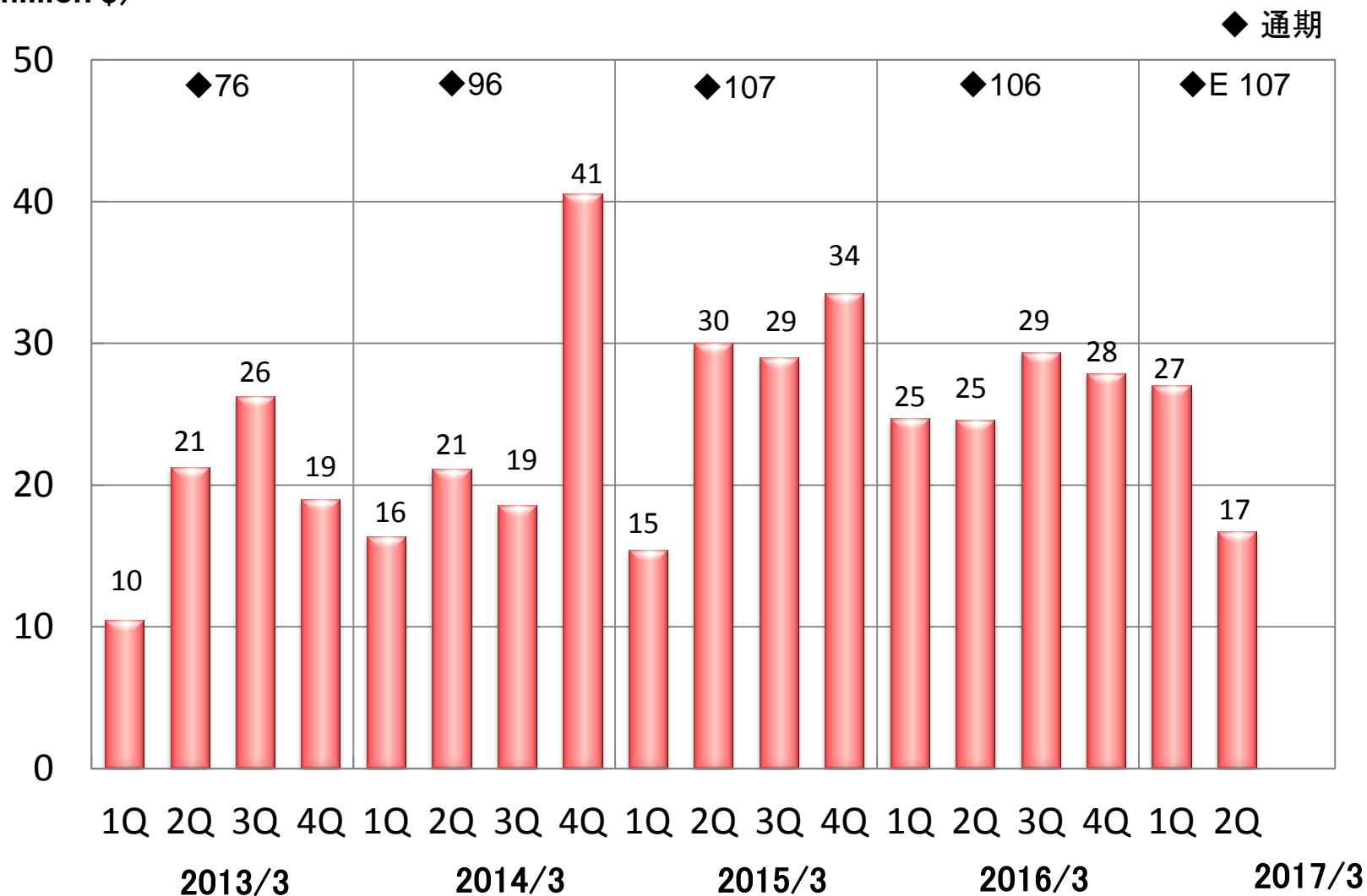
北米 受注高

(million \$)



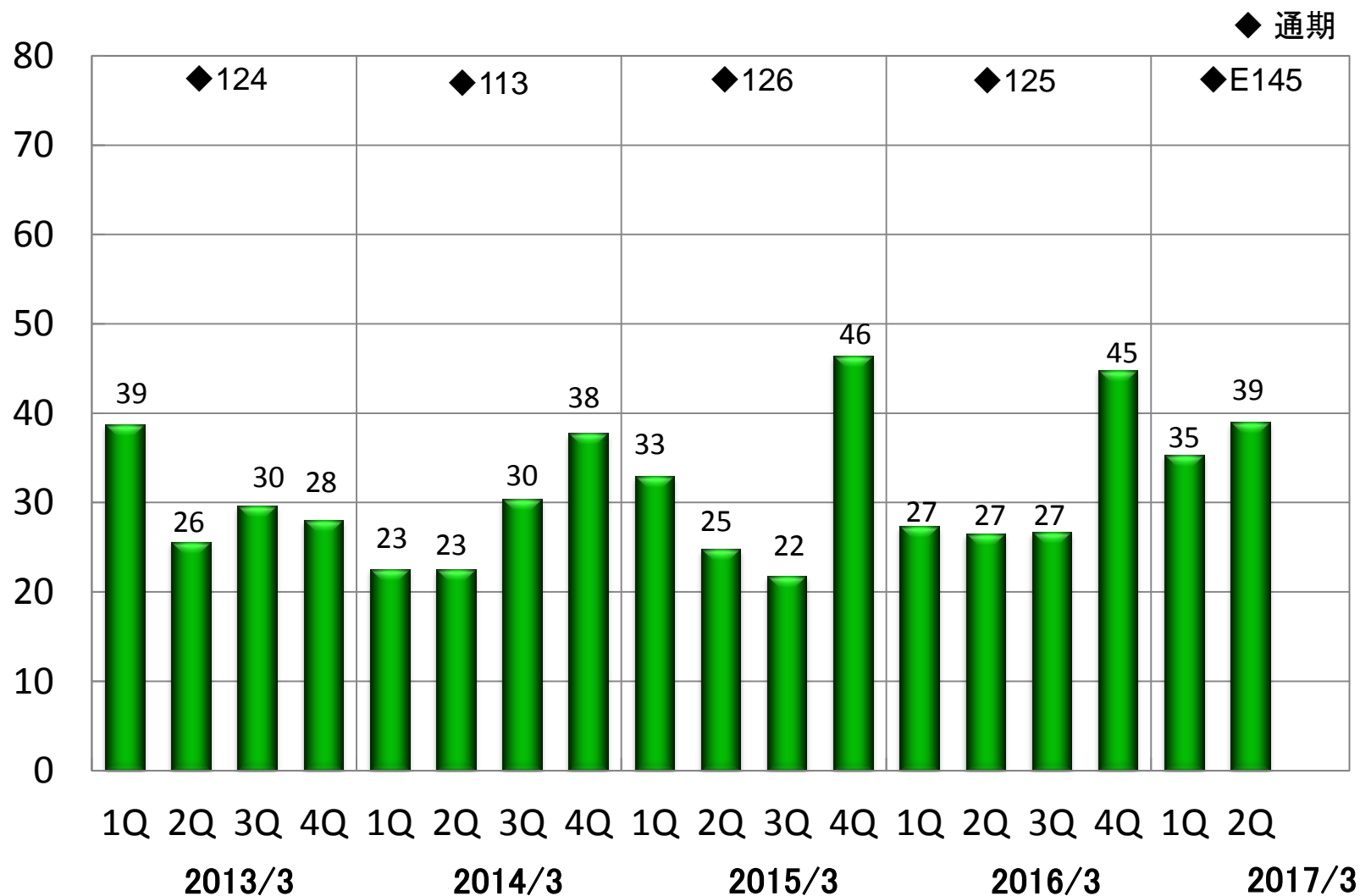
北米売上高

(million \$)



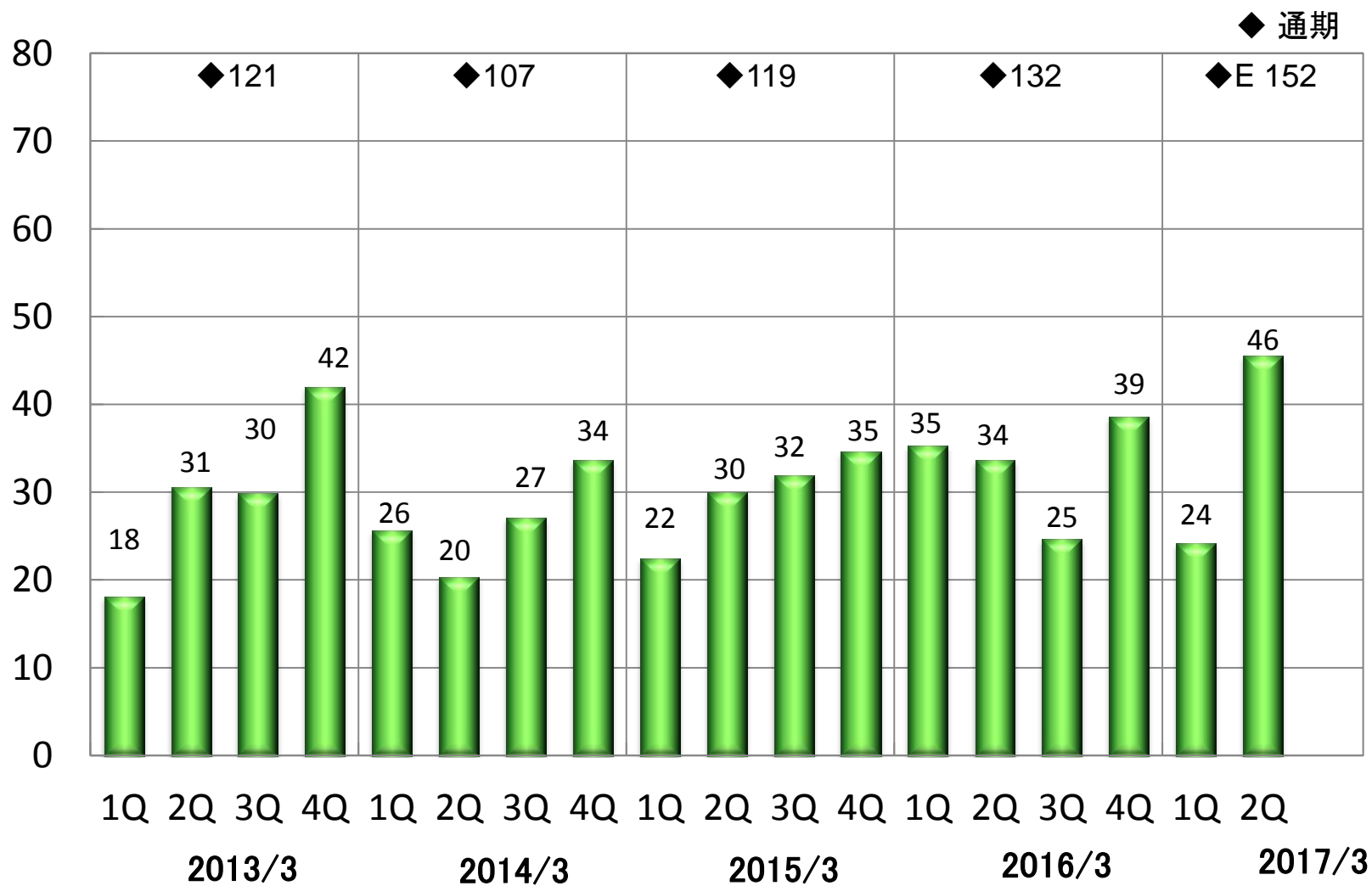
欧州 受注高

(million EUR)



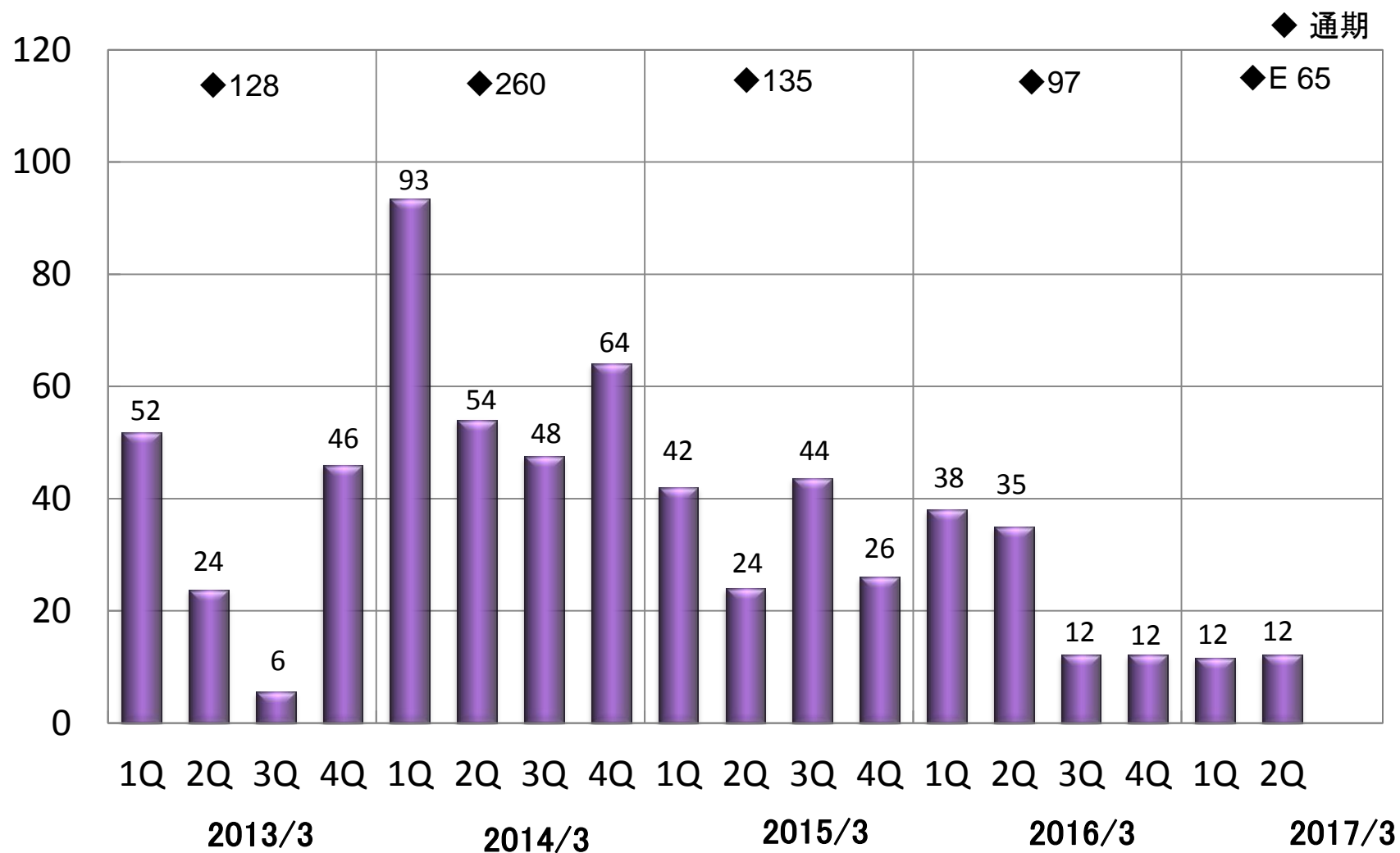
欧州 売上高

(million EUR)



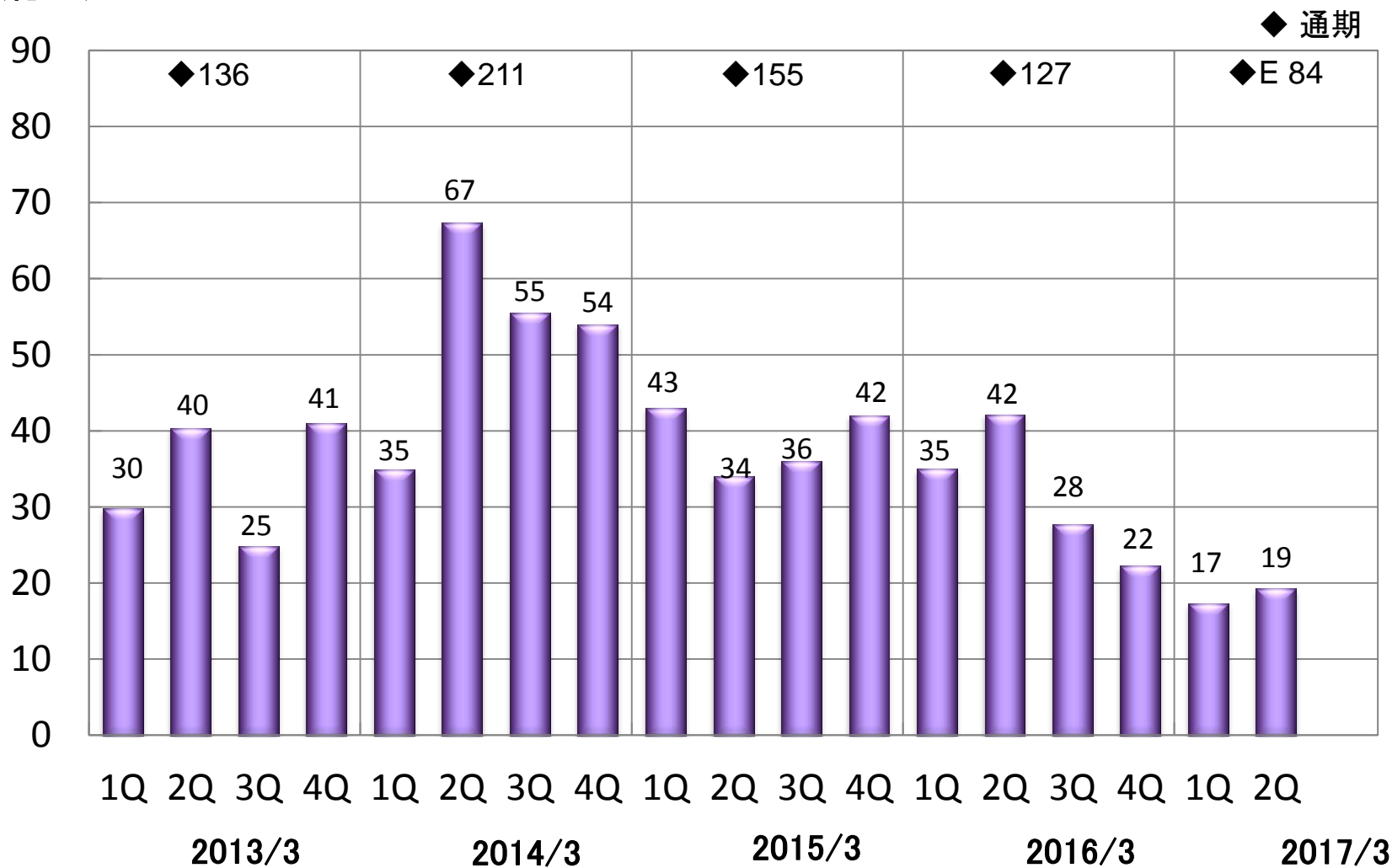
中華圏 受注高

(億円)



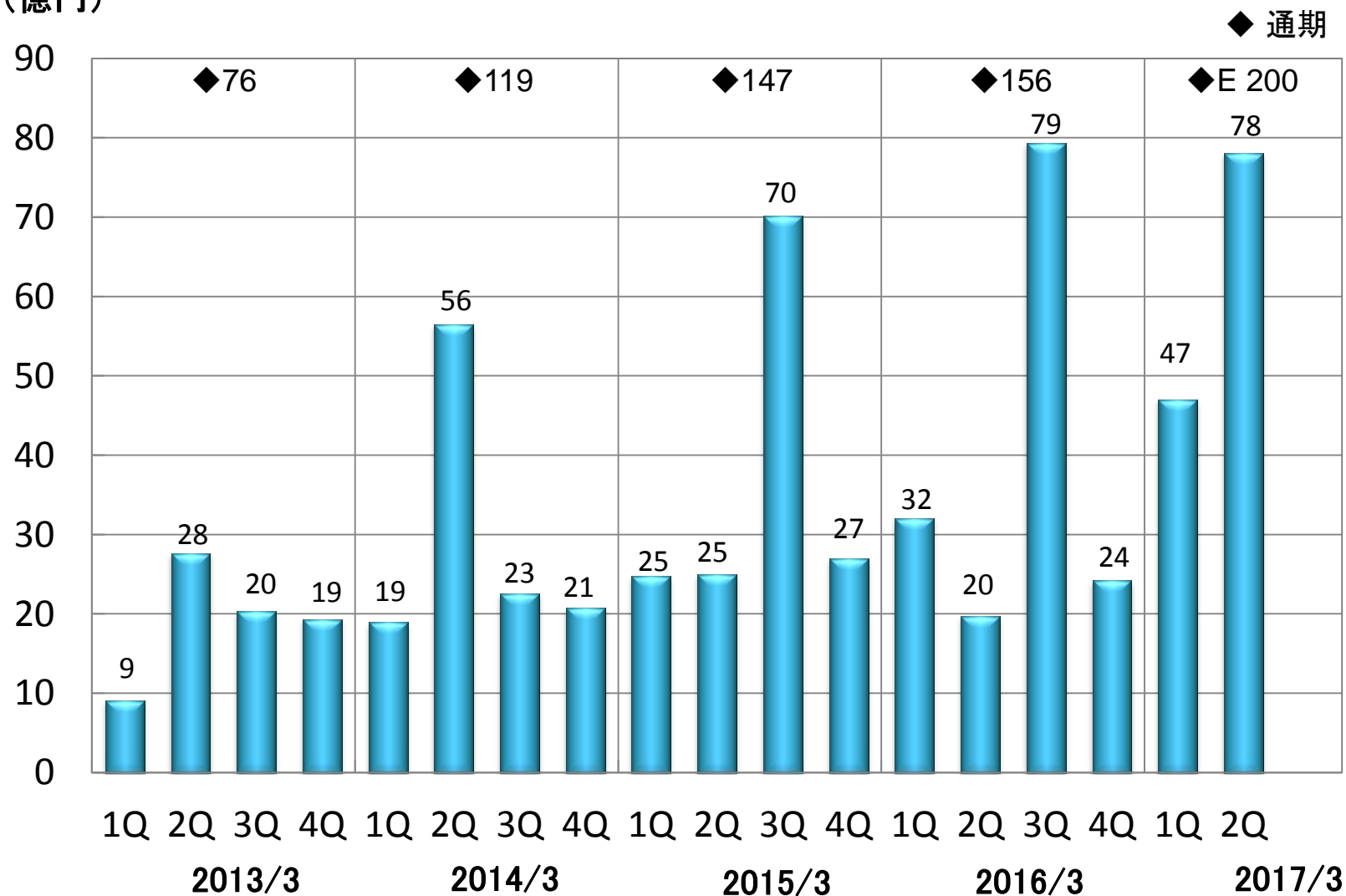
中華圏 売上高

(億円)



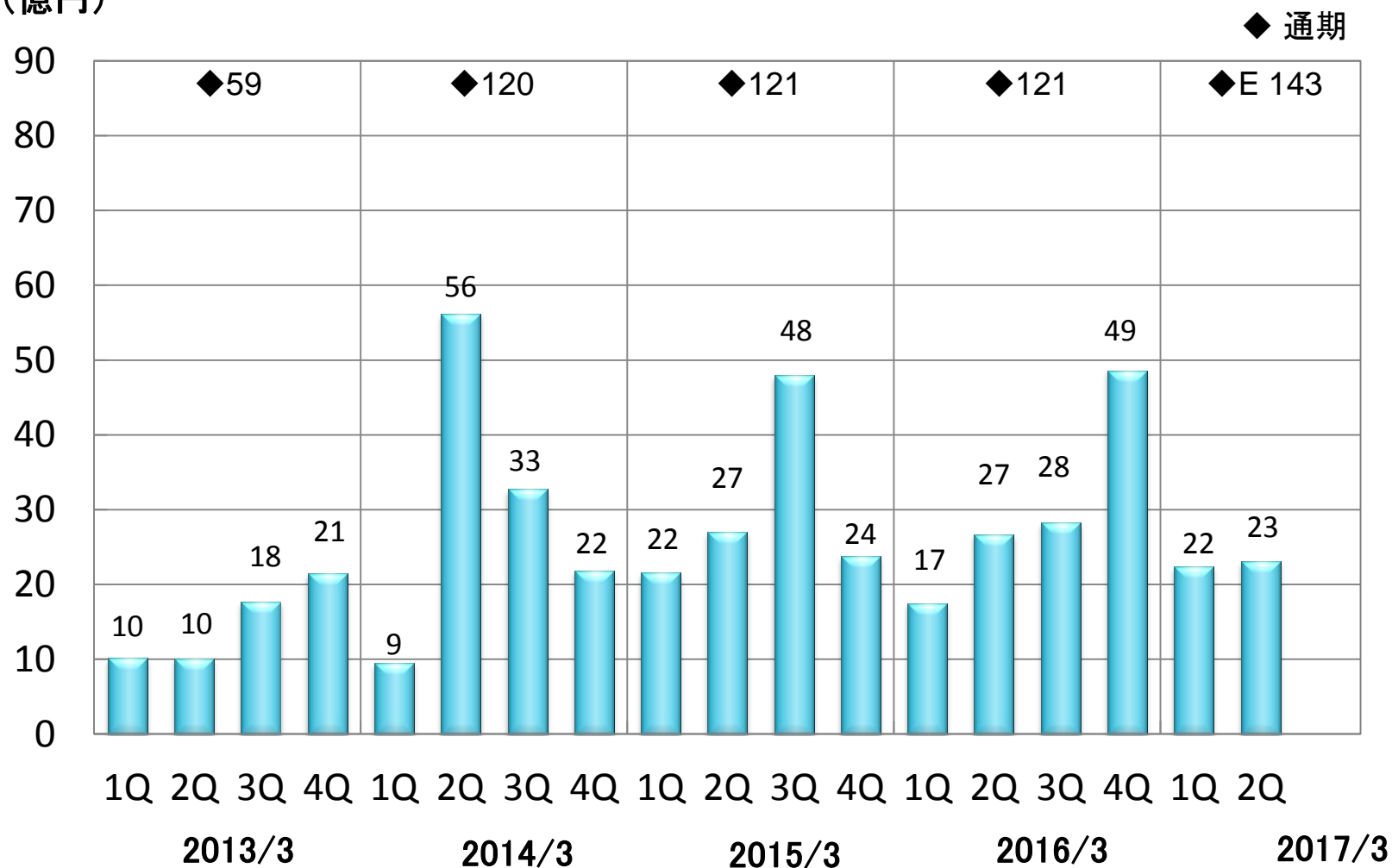
その他地域 受注高

(億円)



その他地域 売上高

(億円)



経営概況



2016年11月7日

株式会社小森コーポレーション

- I. 2017年3月期 上半期実績
- II. 2017年3月期 通期見通し
- III. 上期の総括
- IV. 下半期の計画骨子

決算概要 P/L

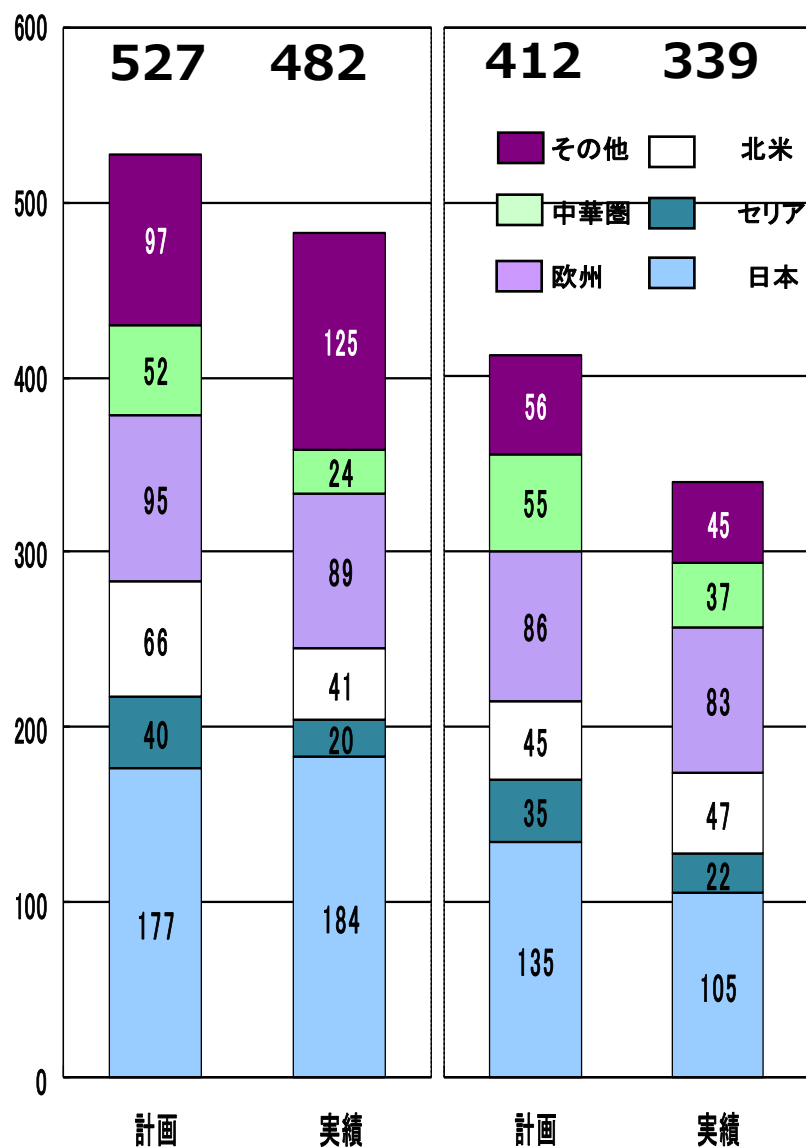
(単位:億円)

		2017/3 上期実績	2016/3 上期実績	差額	前年 同期比	2017/3 上期計画	差額	計画比
受注高		482	517	△34	93%	527	△45	92%
売上高		339	433	△93	78%	412	△73	82%
営業利益		△21	22	△42	-	3	△24	-
経常利益		△30	28	△58	-	1	△31	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益		△36	38	△74	-	1	△37	-
平均レート(円)	US\$	106.71	121.50	/		110.00	/	
	EUR	119.44	134.60			120.00		
期末レート(円)	US\$	101.12	119.96			110.00		
	EUR	113.36	134.97			120.00		

上半期 計画乖離の主要因

受注高

売上高



	計画との差異	主な要因
日本	+ 7	<ul style="list-style-type: none"> 前期の補助金効果の反動と受注時期の乖離大きく売上大幅減 一方で更新需要は底堅く受注は堅調
	△ 3 0	
セリア	△ 2 0	<ul style="list-style-type: none"> 昨年からの電子部品の出荷減に伴う設備計画の先送りから受注売上ともに大幅に低迷
	△ 1 3	
北米	△ 2 5 (△ 2 2)	<ul style="list-style-type: none"> 設備投資は慎重なまま推移 パッケージ機など高付加価値機、大型機への需要は底堅い。DPSも含めて販促強化
	+ 2 (+3)	
欧州	△ 6 (△ 5)	<ul style="list-style-type: none"> drupa効果もあり、受注は好調に推移 Brexit問題、ウクライナ問題、等(フランス・イタリア)の更新需要は堅調に推移
	△ 3 (△ 2)	
中華圏	△ 2 8	<ul style="list-style-type: none"> 景気減速、人民元安による輸入価格上昇などにより受注売上ともに低迷
	△ 1 8	
その他	+ 2 8	<ul style="list-style-type: none"> インド、ASEAN経済成長に伴う投資意欲が高く受注は好調(円高問題) 証券印刷機械の堅調な受注と販売(販売のタイミング)
	△ 1 1	
全社	△ 4 4	上段：受注 下段：売上 単位：億円 ()：現地通貨m\$、m€40
	△ 7 3	

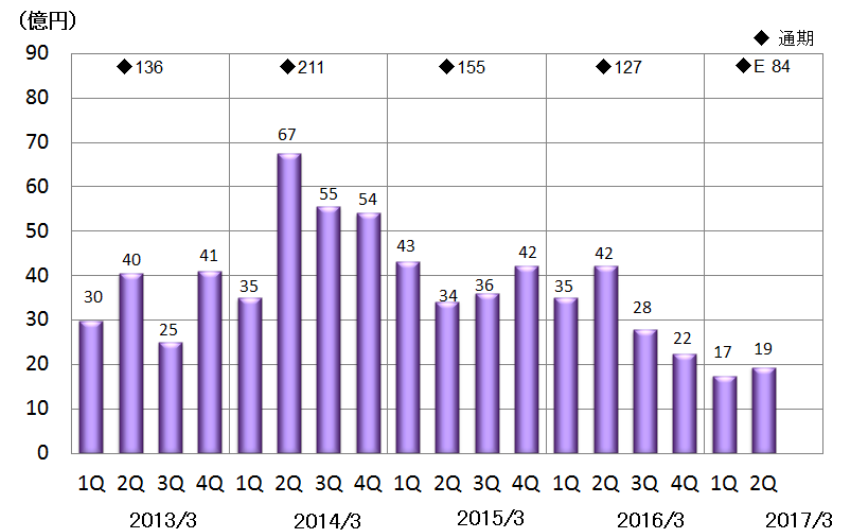
◆ 中華圏

- 中国本土における印刷機の需要停滞
 - 景気減速
 - 人民元安による輸入価格上昇
 - ファイナンス審査の厳格化
- 印刷会社の経営環境悪化
 - 競争による印刷単価下落
 - 人件費の高騰など
- 差別化のため、高付加価値印刷機に高い関心 (RP/44)



優良顧客向け差別化製品の販促
代理店への支援強化

中華圏 売上高



2017年3月期 通期見通し (受注・売上・受注残)

計画

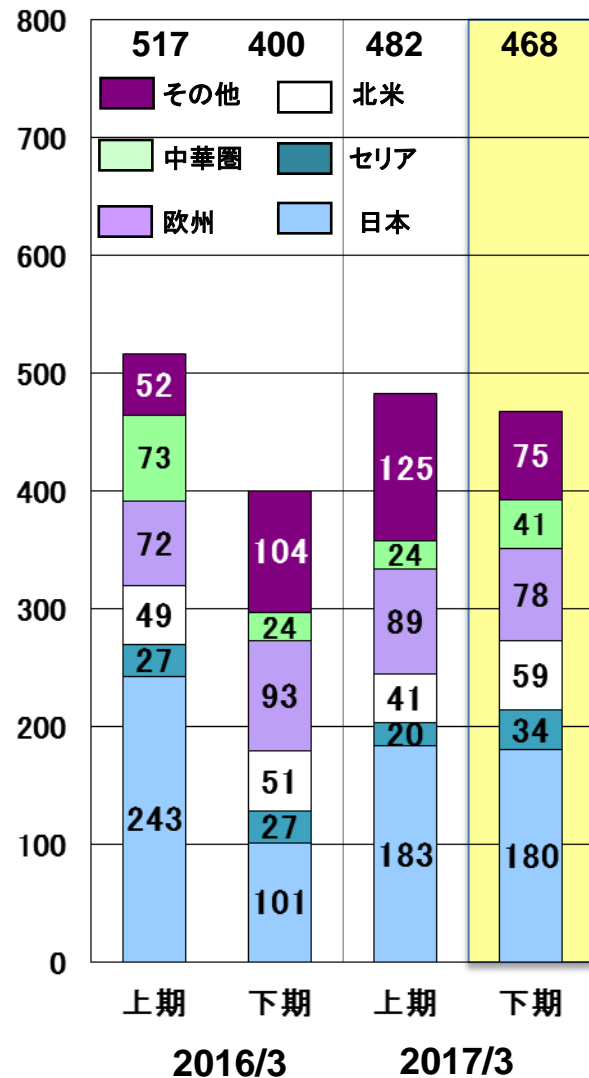
受注高

売上高

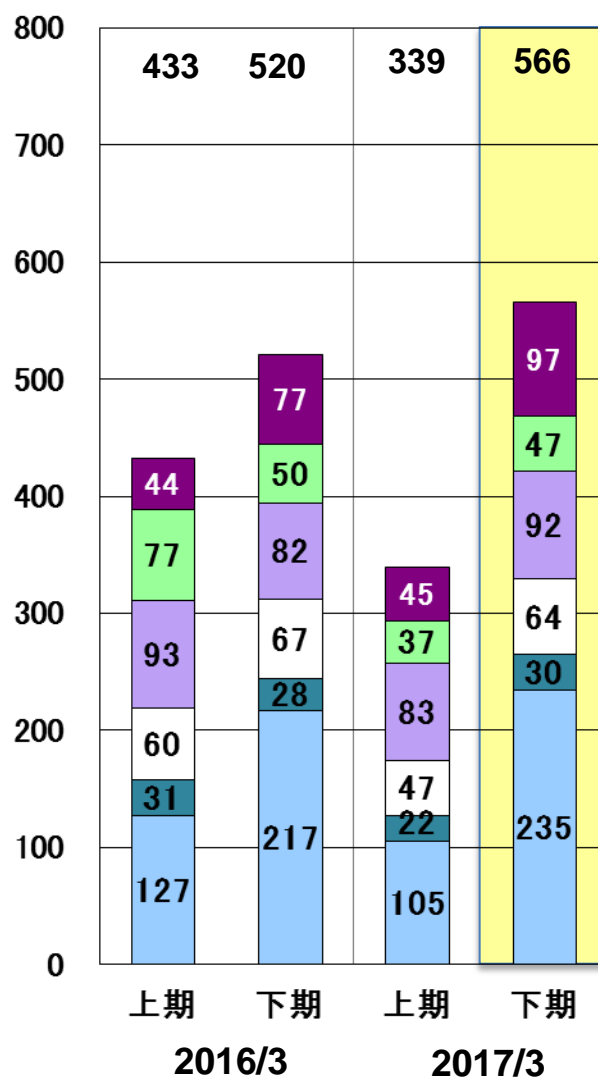
受注残

(億円)

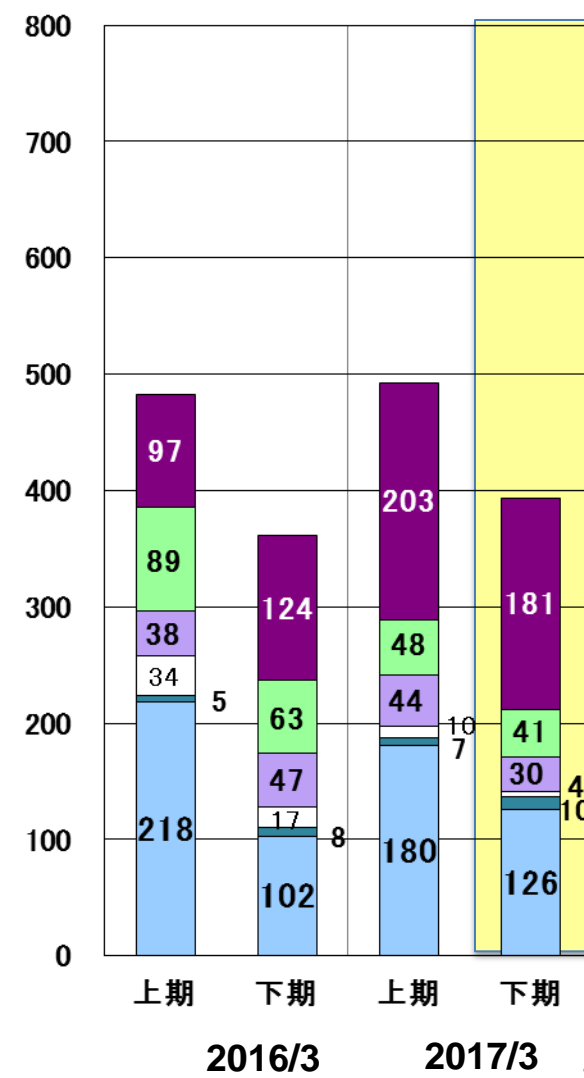
◆917 (通期) ◆E 950 (通期)



◆953 (通期) ◆E 905 (通期)



483 361 492 393



2017年3月期通期見通し（営業利益）

営業利益推移

計画

- ◆ 71期上期：売上減、円高や工場操業度低下などによる原価率アップにより営業赤字
- ◆ 71期下期：売上の回復により営業利益は前年同期並となる見込み

(億円) 売上高 913億(通期) 売上高 953億(通期) 売上高 E 905億(通期)

400

512

433

520

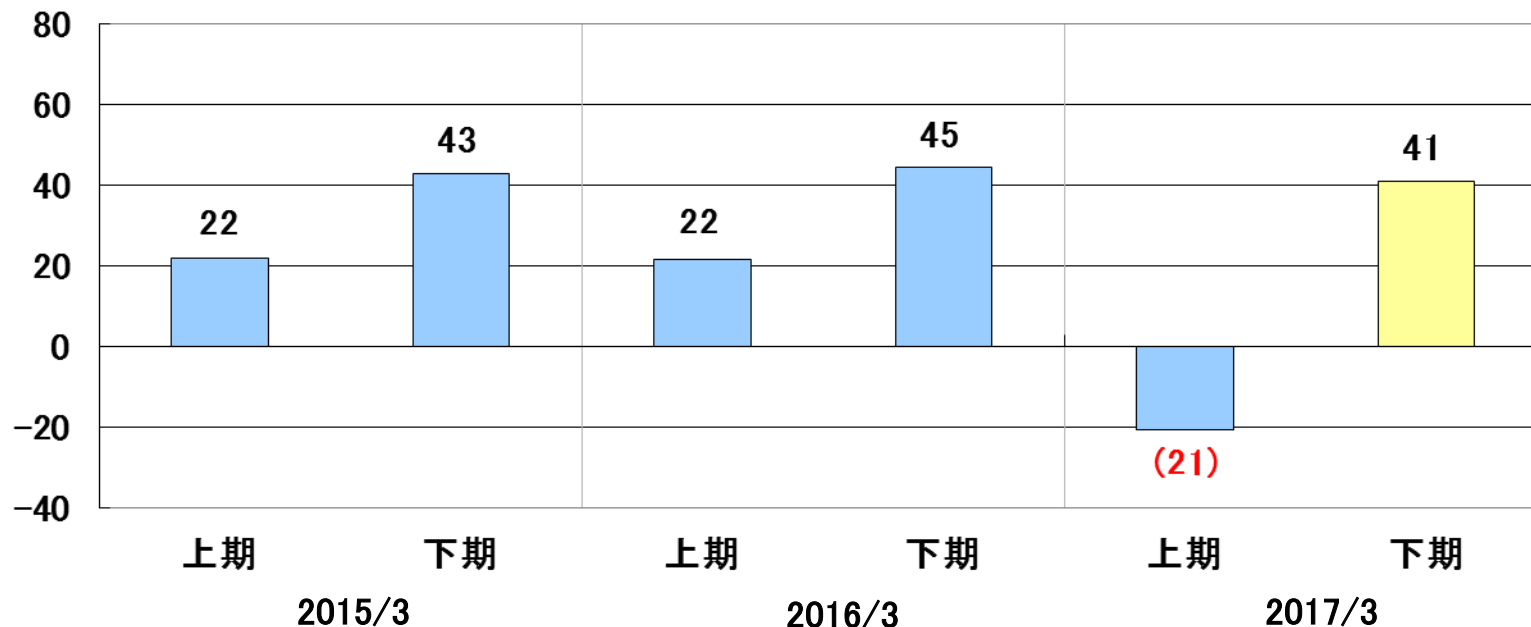
339

566

◆65 (通期)

◆66 (通期)

◆ E20 (通期)



- 1、主要国における販売不振による減収、減益
 - ・ 日本市場の受注時期の遅れによる売上減
 - ・ 中国市場の受注/売上不振
 - ・ 円高による海外事業の収益減

- 2、 d r u p a 2 0 1 6 の実績

- 3、証券印刷機の計画を上回る受注の獲得
 - ・ Crane Currency社(米国)からの受注
 - ・ De La Rue 社向け紙幣印刷機の納入と稼働開始

◆ P E S P (Print Engineering Service Provider) 印刷～後工程/資材 総合的ソリューションを実演・提案



- 開催期間：2016年5月31日～6月10日（11日間）
- 会場：デュッセルドルフ見本市会場
- 来場者数：188カ国からおよそ26万人
アジアの来場者が17%(2012年 13.6%)
(内、インド人5%、中国人3%)
- 成果：200億円の受注（LOI含む）を獲得

- ・ GLX40RP等の高付加価値機の引き合いが多かった
- ・ デジタル機の受注 [LOI] 開始（販売活動開始）
IS 29及びN S 40のデジタル機⇒お客様の生の声を聴き、品質、生産性への期待感と価格要望から需要を確認、他方改善すべき課題を明確にした

◆証券印刷機の受注は好調に推移

- インド B R B社から受注
- Crane Currency社（米国）のマルタ島の新工場向け最初の紙幣印刷設備の受注

【Crane Currency社とは】

高度なセキュリティ性とデザイン性を持った銀行券を世界中の中央銀行へ提供している、米国の銀行券印刷総合会社。米国とスウェーデンで200年以上もの伝統を持つ同社は、グローバル企業として今日、50以上の中央銀行から信頼を得ている。

- De La Rue社への紙幣印刷設備納入は順調に進み稼働中

近年の海外受注実績

2015年5月	インドネシア	2015年12月	コンゴ
2015年6月	インドネシア	2015年12月	フィリピン
2015年12月	ロシア	2016年1月	インドネシア
2015年12月	ベトナム	2016年2月	フランス



CURRENCY NV532新開発 (証印内覧会)



CURRENCY LC1232CP 戦略機種 (証印内覧会)

KOMORI



1、重点市場対策の実行

- ①日本、欧州、米国、中国の計画達成
- ②インド、ASEAN市場の販売/サービス体制強化
- ③ ICT/PESPビジネスの拡大

2、証券印刷機事業の受注促進

- ・新証券印刷機 (NV532)内覧会の成功 (2016/11)
当社独自技術⇒Currency OnDemandの普及
- ・下半期入札案件の受注促進 (入札成功)

3、DPS事業の初期マーケティングの完了

4、PE事業の販売力/技術提案力強化

▶ 日本/欧米/一部中国市場の販売計画達成

- 高付加価値印刷機、パッケージ戦略機の販売拡大
GLX40RP(44RP)、GLX40、GL44⇒drupaの高評価機
- WEBプリンター機、GL37などの当社戦略機の販売促進
- 優良アカウントへの積極的な販売販促⇒ICT/PESP事業

◆パッケージ印刷向け戦略機種種の拡販



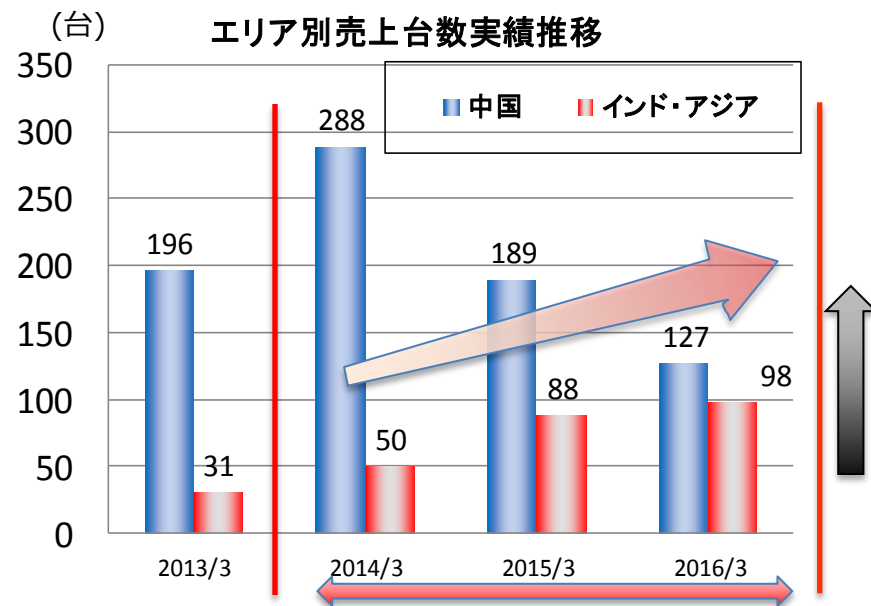
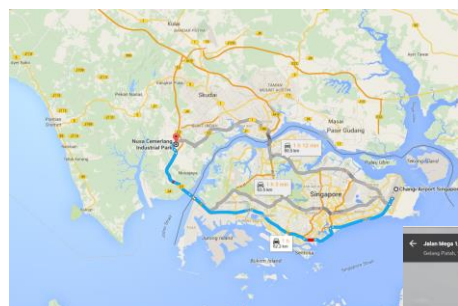
LITHRONE GX-44RP



LITHRONE G-40

▶ 新興国市場での販売強化（主インド・ASEAN諸国）
 代理店支援強化（営業・サービス力）

▶ ASEAN地域の事業拡大を目的に
 マレーシアに新拠点（2017/3）
 機器販売/PESP販売強化



第4次中期計画

◆インド向け戦略機種種の拡販



LITHRONE A37

▶ ICTソリューション KP-Connect

71期上期 国内リリース開始

接続済み印刷機 18社 23台

申込み済 9社 13台

モバイルオプション（インターネットを使わない安全な通信回線）

⇒10月リリース開始



71期下期 海外フィールドテスト実施後、リリース

米国4社

欧州3社

中国3社



欧米、中国の先進ユーザーにおいても、KP-Connectの見える化、分析機能は非常に関心が高い

▶ インキビジネス K-Supply INK

インキのGLOBAL供給体制の整備拡大

本年5月にドイツSIEGWERK社との製造供給契約を締結し、

欧州各国への供給体制整備が完了⇒中国本土等へ拡大計画

▶ IS29 (KM様との共同開発) の販促推進

- ・ drupaに出品し、専用紙不要、高品質の本格的デジタル印刷機として高い評価を獲得⇒拠点別販売計画の立案
- ・ 各地区(日、米、欧、中)のパイロットユーザー搬入開始 (2016/10~2017/3)



Impremia IS29

▶ TruepressJet520HDの販売促進

- ・ 米国に続き欧州においてもTruepressJet520HDの販売を開始。

Worth Higgings & Associates社様の事例



- 場所：アメリカ ヴァージニア州
- 創業：1970年
- 従業員数：約150名
- 売上高：\$26million (約26億円)



2016年6月よりIS29ベータテスト実施中

500-2000枚/ジョブ、8-10ジョブ/日、
2シフトx週7日稼働
カタログ、POPから公的許可証
(プラスチック製)等印刷中



2016年9月15日開催
オープンハウスには300名が来場

▶国内/海外営業力の強化

- ・新開発商品（3商品）の戦略的拡販の実行（国内電子部品メーカー）
- ・海外（アジア）電子部品及びPCB業界への販促強化（販売代理店強化）

▶顧客要望を満たすモノ作りの実現

- ・短納期対応、品質保証体制の完備
- ・機械システムの販促推進

▶技術提案と機敏な商品開発の推進(PECの積極的な活用)

PE Technology Center 2015.11月オープン

SERIA PE Technology Center



株式会社セリアエンジニアリング
PEテクノロジーセンター
〒504-0925
岐阜県各務原市松本町2-453



PEC 3つの機能

◆ Demonstration Center

商談立会・装置見学・提案デモ

◆ Printing Training Center

お客様・代理店・社内オペレーター
トレーニング

◆ Printing R&D Center

印刷・技術課題の検証
新技術のプロセス開発



- ※ 当資料に含まれている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- ※ 当資料では、表示未満単位を四捨五入して表示しており、内訳と合計が一致しない場合があります。